

ATOTO

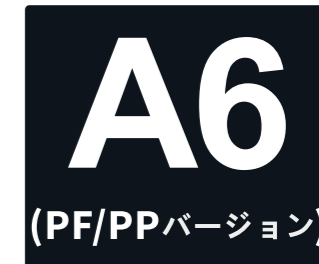
ユニーク、より良い、信頼できる

A6 Performance(PF)/A6 Performance Plus(PP) バージョンAndroid車載エンターテインメント

Manuals
マニュアル
Anleitungen
Manuels
Manuali
Manuales
Manuais
Руководства



Updates
更新
Aktualisierung
Mises à jour
Aggiornamenti
Actualizaciones
Atualizações
Обновления



ATOTO

Manufacturer: Shenzhen Aotule Electronics & Technology Co., Ltd

<https://www.myatoto.com> support@myatoto.com

3B-1204, Tiananyungu, Bantian St, Longgang District, Shenzhen, China 518000



support@myatoto.com



<https://www.myatoto.com>

更新情報 (最新の取扱説明書、システム更新、新機能など)
は <https://www.myatoto.com> から入手できます

システム操作マニュアル

著作権を含むすべての権利予約

注意事項

- このマニュアルは、ATOTO A6 PerformanceバージョンおよびPerformance Plusバージョン(A6PF/PPと略されます)のすべてに適用されます。このマニュアルの特定の章で述べられている一部の機能は、選択されたATOTO A6モデルでのみ利用可能です。新しくリリースされたA6モデルには、このユーザーマニュアルに記載されていない追加の機能がある場合があります。
- 特定のA6PFモデルに関連する、パネルの操作、配線の接続、および取り付けの詳細については、パッケージに含まれている特定のドキュメントを参照してください。
- このマニュアルに記載されているスクリーンショット画像は、現在のシステムに表示されているものとは異なる場合があります。ATOTOはここに記載されていない変更や新たに追加された機能を含む、新しいシステムアップデートをリリースする場合があります。
- このマニュアルの情報では不十分な場合があります。本書に記載されていないご質問やご不明な点がございましたら、ATOTO販売店にご相談ください。
- いかなる場合も、ATOTOは偶発的、間接的または結果的な損失またはその他の損失/損害に責任を負わないものとします。これらの損失/損害は利益損失、収入損失、データ損失、製品損失または関連設備の損失、および本製品関連の購買者の時間損失、または本製品ハードウェア、ソフトウェアの使用によるその他の損失を含むが、これらに限りません。

[EN]As an environmentally responsible company, we try to reduce paper consumption as much as we can. Scan the **Manuals QR code** on the cover to access our online manuals platform, where you can not only download all of our latest manuals in different languages, but also consult them more quickly by going to different sections with a finger tap. Scan the **Updates QR code** on the cover to update the system of your head unit.

[JP]環境に配慮した企業として、紙の消費量を可能な限り削減するよう努めています。表紙の**マニュアルのQRコード**をスキャンして、オンラインマニュアルプラットフォームにアクセスします。このプラットフォームでは、最新のマニュアルをすべてさまざまな言語でダウンロードできるだけでなく、指でタップしてさまざまなセクションに移動することで、より迅速に参照できます。ヘッドユニットのシステムを更新するには、表紙の**更新のQRコード**をスキャンします。

[DE]Als umweltbewusstes Unternehmen versuchen wir, den Papierverbrauch so weit wie möglich zu reduzieren. Scannen Sie den **QR-Code für Anleitungen** auf dem Cover, um auf unsere Online-Handbuchplattform zuzugreifen, auf der Sie nicht nur alle unsere neuesten Handbücher in verschiedenen Sprachen herunterladen, sondern auch schneller konsultieren können, indem Sie mit einem Fingertipp zu verschiedenen Abschnitten wechseln. Scannen Sie den **QR-Code für Updates** auf der Abdeckung, um das System Ihres Hauptgeräts zu aktualisieren.

[FR]En tant qu'entreprise respectueuse de l'environnement, nous essayons de réduire au maximum la consommation de papier. Scannez le **code QR pour Manuels** sur la couverture pour accéder à notre plate-forme de manuels en ligne, où vous pouvez non seulement télécharger tous nos derniers manuels dans différentes langues, mais aussi les consulter plus rapidement en accédant à différentes sections d'un simple toucher du doigt. Scannez le **code QR pour les mises à jour** sur la couverture pour mettre à jour le système de votre unité principale.

[IT]In quanto azienda responsabile per l'ambiente, cerchiamo di ridurre il più possibile il consumo di carta. Scansiona il **codice QR per i Manuali** sulla copertina per accedere alla nostra piattaforma di manuali online, dove non solo puoi scaricare tutti i nostri ultimi manuali in diverse lingue, ma anche consultarli più rapidamente accedendo alle diverse sezioni con un tocco del dito. Scansiona il **codice QR per Aggiornamenti** sulla copertina per aggiornare il sistema della tua unità principale.

[ES]Como empresa responsable con el medio ambiente, tratamos de reducir el consumo de papel tanto como podemos. Escanee el **código QR para Manuales** en la portada para acceder a nuestra plataforma de manuales en línea, donde no solo puede descargar todos nuestros manuales más recientes en diferentes idiomas, sino también consultarlos más rápidamente yendo a diferentes secciones con un toque de dedo. Escanee el **código QR de Actualizaciones** en la portada para actualizar el sistema de su unidad principal.

[RU]Как экологически ответственная компания, мы стараемся максимально сократить потребление бумаги. Отсканируйте **QR-код Руководства** на обложке, чтобы получить доступ к нашей онлайн-платформе руководств, где вы можете не только загрузить все наши последние руководства на разных языках, но и быстрее обращаться к ним, переходя к различным разделам одним касанием пальца. Отсканируйте **QR-код обновлений** на крышке, чтобы обновить систему вашего головного устройства.



コンテンツインデックス

1.ホーム画面、ドロップダウンメニュー、壁紙、ウィジェット-----	P01
2. BluetoothハンズフリーとA2DP音楽ストリーミング-----	P06
3.AM / FMラジオ-----	P09
4.ビデオプレイヤー-----	P11
5.音楽プレーヤー-----	P12
6.GPSマップとナビゲーション-----	P13
7.電話リンク-Apple CarPlay, Android Auto, EasyConnection(CarbitLink)-----	P15
8. システム設定-----	P23
8.1 ネットワーク設定-----	P23
8.2 Bluetoothについて2-----	P23
8.3 内蔵イコライザーとオーディオ設定-----	P25
8.4 一般設定 (タッチジェスチャー/ハンドル操作/その他)-----	P29
8.5 言語と入力-----	P31
8.6 システムリセット-----	P31
8.7 画面ロックとBluetoothロック解除設定-----	P32
8.8 画面の明るさ調整-----	P33
8.9 TrackHU 機焼-----	P33
9.ギャラリーの再生と設定-----	P35
10. 駐車支援入力とセットアップ (パックアップカメラ入力)-----	P36
11.AUXオーディオ/ビデオ入力およびフロントカメラ入力-----	P38
12.システムアップデート-----	P39
13.高速起動機能について-----	P39
14.拡張機能のために、より多くのアクセサリに接続します-----	P40
15.ヘルプの入手方法-----	P42
16.付録 (製品仕様)-----	P43

コンテンツインデックス

1. ホーム画面、ドロップダウンメニュー、壁紙、ウィジェット



[図 1]

エリアB：下にドラッグすると、さらに多くのショートカットと最近の通知が表示されます。

エリアC：電話信号とバッテリーレベル、ネットワーク接続、システム音量などを表示するステータスバー。

エリアD：ホームメニューのウィジェット。この機能の詳細については、第1.4.3章を参照してください。

エリアE：頻繁に使用するアプリのショートカットをこのエリアに配置できます。

エリアF：このエリアを1秒間押し続けると、<壁紙>メニューと<ウィジェット>メニューに入ります。

エリアG：最も頻繁に使用するアプリのショートカットをこのエリアに配置して、すばやくアクセスできます。

エリアH：☰ をクリックしてアプリリストにアクセス。

1.2. これらのアプリやショートカットの表示方法が気に入らない場合は、Google Playストアからサードパーティのホームランチャーをインストールできます（図2と図3を参照）。一部のカスタマイズされた機能は、システムランチャー以外では正しく機能しない場合があります。

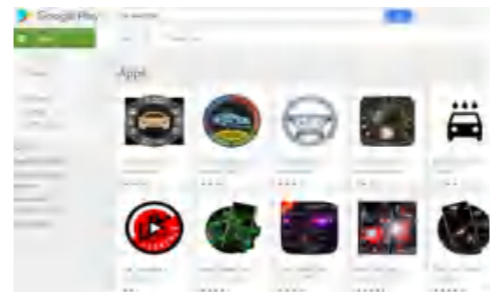


[図 2]

1.1 メインメニューのアイコンの紹介：

エリアA：

- ◀ をクリックして前のメニューに戻るか、現在のアプリを終了します。
- 🏠 をクリックしてホームメニューに移動すると、アプリがバックグラウンドで実行されます。
- 📁 をクリックして、バックグラウンドアプリに入ります。
- ☀️ をクリックして画面の明るさを調整します（3段階の調整）。
- 📞 をクリックして、A6のBluetooth経由で電話アシスタントを起動します。



[図 3]

以前のATOTO A6ユーザーが推奨するホームランチャーアプリ：

- Car launcher AGAMA
- Car Launcher Pro
- Carwebguru launcher (図3)
- Nova Launcher

1.3 ドロップダウンメニューについて：



[図 4.1]



[図 4.2]

(1).エリアA

- 📶：Wi-Fi。クリックして1秒間押し続け、WiFi設定に入ります。
- 🌙：目の快適さ。このアイコンを使用すると、システムの明るさを目の保護モードに設定できます。アイコンを長押しして、詳細設定を入力します。
- 🔊：EQ。システムのオーディオ設定（イコライザー設定などを含む）を入力するためのショートカットです。
- 📷：スクリーンショット。
- 🗑️：メモリをクリアします。クリックしてシステムメモリを解放し、システムを高速化します。
- 🖼️：ギャラリー（スタンバイモード）。タップしてスタンバイモードに入ります。FileManagerアプリの<写真フォルダ>に保存されている画像をループ再生します。詳細については、第9章を参照してください。
- 🔌：リポート。クリックしてシステムを再起動します。
- ⚙️：設定。クリックしてシステム設定を入力します。

(2). **エリアB**：輝度調整バー。クリックまたはドラッグして画面の明るさを調整します。

(3). **エリアC**：システムとアプリの通知。

1.4 壁紙とウィジェット

1.4.1 壁紙とウィジェットの設定に入ります

図1のエリアFを1秒間押し続けて、<Wallpapers>および<Widgets>メニューに入ります(図5を参照)。

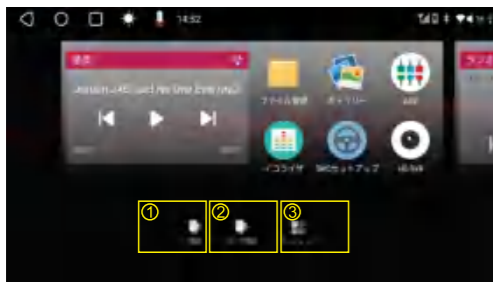


図5

1.4.2 壁紙を設定

壁紙を設定する2つの方法。

方法1.プリセットの壁紙から選択します。図5の①または②をクリックして、プリセットの壁紙から選択します(図6を参照)。

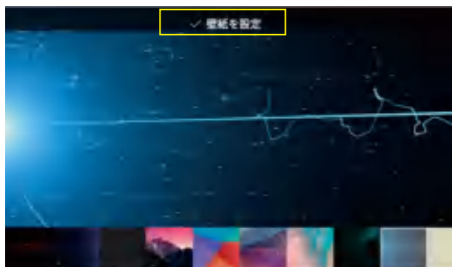


図6

方法2.自分の写真フォルダから選択します。

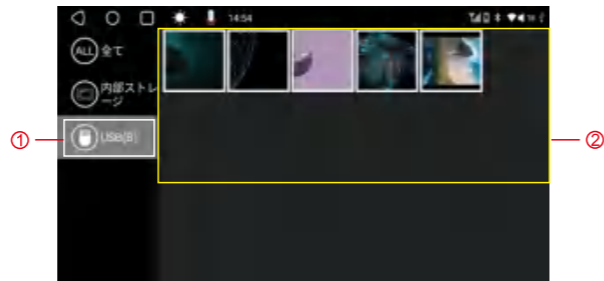


図7



図8

これらの画像をフラッシュドライブに準備し、ギャラリーアプリを使用して参照し、目的の画像を選択して、図8の#で適用します。壁紙として設定されている画像の解像度は1024x600である必要があります。

1.4.3. ウィジェットを設定する



図9

1.4.3.1. ウィジェットリスト(図9)から希望の場所に目的のウィジェットをドラッグします。

1.4.3.2. ウィジェットのサイズをカスタマイズする。

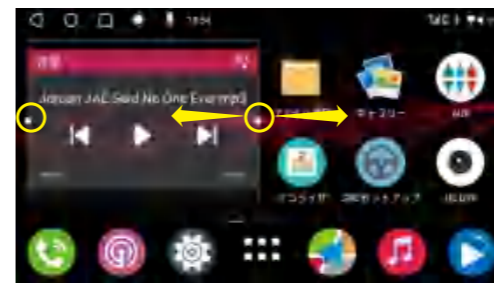


図10

ウィジェットが選択されるまで押し続け(図10を参照)、ドラッグしてサイズを調整します。

1.4.3.3. ウィジェットを削除する が画面上部の中央に表示されるまでウィジェットを押し続け、ウィジェットをそこにドラッグして削除します。

1.5. タッチスクリーンジェスチャー

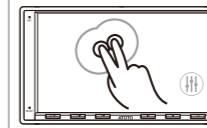
1.5.1. タッチスクリーンジェスチャーは、ユーザーがマルチタッチスクリーンで便利に操作できるようにするジェスチャーのセットです。



2本指でスクロールアップ

操作: 2本指のスクロールとは、2本の指ですばやく上下に動かすドラッグです。

操作: マルチタスクメニューに入るには



2本指タップ

操作: 2本指タップは2本の指で2回連続タップするタップです。

機能: プリセットEQを開き、ユーザーがプリセット9EQモード間でEQモードをシフトできるようにします。



2本指でスクロールダウン

操作: 2本の指のスクロールは、2本の指で上から下にすばやく移動するドラッグです。

機能: メインメニューに入る(ホーム)



2本指スクロール

操作: 2本指のスクロールは、2本の指で左から右または右から左にすばやく移動するドラッグです。

機能: 前のメニューに戻る

3本指タップ
 操作：3本指タップとは、3本の指で2回連続してタップを実行するタップです
 機能：フォントサイズを小、中、大の間でシフトします（一部のアプリでは機能しない場合があります）。

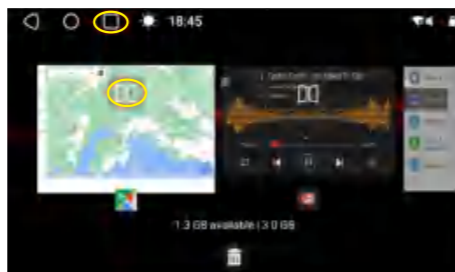
3本指スクロール
 操作：3本指のスクロールとは、3本の指で上下に動かすドラッグです。
 機能：画面の明るさを調整します。

注意:



- (1).マップなどの一部のアプリでは、タッチスクリーンジェスチャーが応答しない場合があります。
- (2).ユーザーの手が濡れている場合や手袋を着用している場合、タッチスクリーンジェスチャーが応答しないことがあります。
- (3).各ジェスチャーの機能の説明は、ユーザーのフィードバックに基づいて、将来のファームウェア更新で変更される可能性があります。

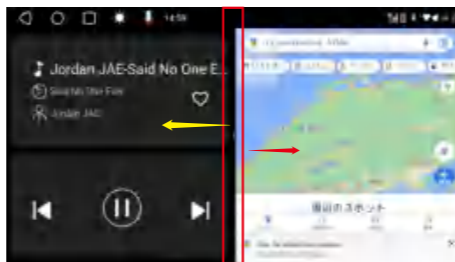
1.5.2. システム設定でタッチスクリーンジェスチャー機能を有効/無効にする。

(パス: システム設定>全般>タッチジェスチャースイッチ)

1.6. 画面を分割**1.6.1 分割画面を有効にする**

[図11]



手順1.図11の  Aをクリックして、バックグラウンドアプリ（開いていてバックグラウンドで実行されているアプリ）に入ります。
 手順2.目的のアプリを見つけ、 をクリックして左側で実行し、右側の他のバックグラウンドアプリから2番目のアプリを開いて、右側のウィンドウで実行します。

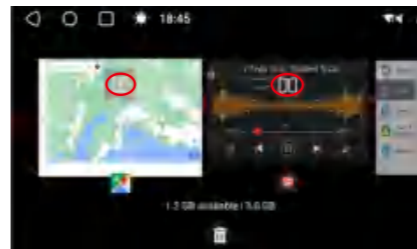
1.6.2 分割画面を終了

[図12]

2つのディスプレイ（図12）の隣接する側から1つのウィンドウのディスプレイまで左または右にスクロールします。

ノート:

分割画面をサポートできるのは、特定の  が付いたアプリのみです（図13を参照）。バックグラウンドアプリを開覧しているときにアプリに  がない場合、これはこのアプリが分割画面表示機能をサポートしていないことを意味します。



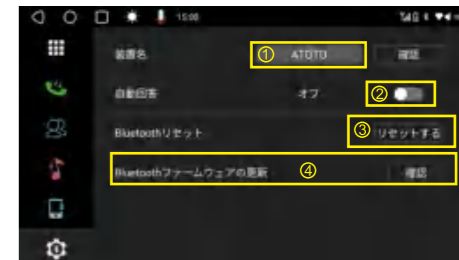
[図13]

2. BluetoothハンズフリーとA2DP音楽ストリーミング**2.1. 以下の2つのアイコンのいずれかを介してBluetooth 1に入る**

[図14.1]



[図14.2]

2.2 Bluetooth 1の設定

[図15]

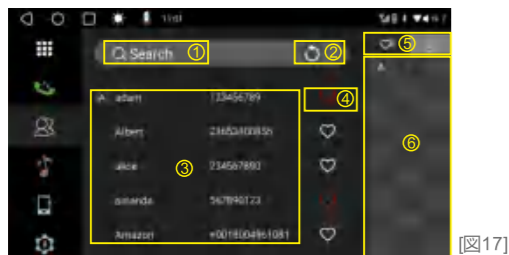
- ①: Bluetooth名をカスタマイズする。
- ②: <自動応答>スイッチ。有効にすると、手動操作がない場合、着信コールは6秒以内に自動的に応答されます。
- ③: クリックしてBluetooth 1をリセットします。Bluetooth1が正しく動作していないことがわかった場合は、これをクリックして問題を解決してください。
- ④: このオプションは、特定の問題を修正するために新しいBluetoothファームウェアがリリースされた場合にのみ適用されます。さらに詳しい操作ガイドは <https://www.myatoto.com> で入手できるか、ATOTOカスタマーサービスサポートチームから入手できます。

2.3. Bluetooth接続

[図16]

- ① ペ어링されたデバイスのリストを表示する
- ② 利用可能なデバイスのリストを表示する
- ③ ペ어링に成功したBluetoothデバイス
- ④ クリックして、前述のBluetoothデバイスを削除します
- ⑤ A6 Bluetoothによって検出されたデバイス
- ⑥ クリックして、A6 周辺のBluetoothデバイスをスキャンします。スマートフォンのBluetoothが有効であり、検出可能に設定されていることを確認してください
- ⑦ これを有効にすると、Bluetooth接続後にCarPlayまたはAndroidAutoが自動的に起動します

2.4. Bluetooth接続先

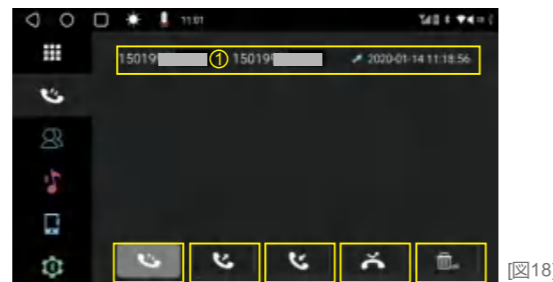


[図17]

A6 Bluetoothへの初めての電話接続、携帯電話が初めてBluetooth経由でA6に接続するときに、同期電話の接続先の要求もA6に送信されます。電話のプロンプトに対してYESを選択する必要があります。

- 🔍 Search ①: 特定の連絡先を検索
- 🔄 ②: クリックして電話連絡先の再ダウンロードのリクエストを送信
- 📄 ③: 連絡先リスト
- ❤️ ④: クリックして、特定の連絡先をお気に入りに保存します
保存した連絡先については、クリックしてお気に入りから削除します
- 👤 ⑤: すべての連絡先とお気に入りを切り替える
- 🔍 ⑥: 最初の文字で連絡先をすばやく検索

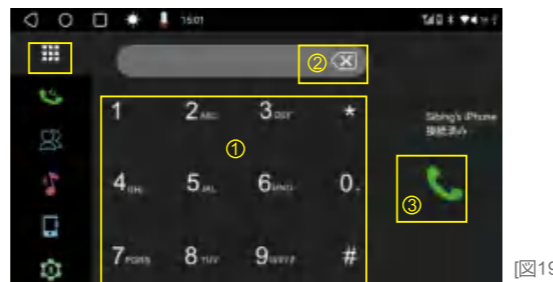
2.5. 通話記録



[図18]

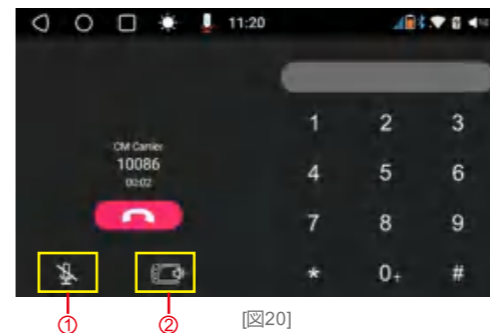
- ①: 通話履歴リスト
- ②-⑤: 通話履歴の分類
- ⑥ 🗑️: リスト内のすべての通話履歴をクリアする

2.6. 番号をダイヤル



[図19]

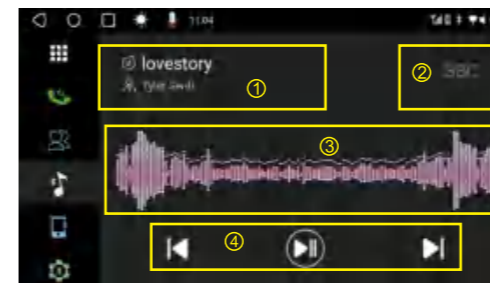
- 🔍: ダイヤルパッド
- 🗑️: 最後の番号を削除
- ☎️: クリックして通話を開始



[図20]

- 🔇: A6 マイク ON / OFF スイッチ
- 🔊: 携帯電話のスピーカーと車のスピーカーを切り替える

2.7. Bluetooth A2DP音楽ストリーミング



[図21]

2.7.1. Bluetooth音楽再生

- ①: 曲情報
- ②: 適用されているBluetoothコーデック
- ③: ダイナミックな音楽スペクトル
- ④: Bluetoothオーディオリモートコントロールボタン (AVRCP)

2.7.2. (※) Bluetooth A2DPコーデックの詳細
ATOTO A6バージョンでは、BluetoothコーデックSBCのみがサポートされています。



[図22]

[図23]

2.8. Bluetooth音声アクティベーションオプションについて

ATOTO A6で電話の音声アシスタントをスリープ解除する方法は2つあります。



方法1.システム画面の上部にあるアイコン  にタッチします (第1.1章を参照)。
方法2.ハンドルオーディオキーの1つを使用して、電話の音声アシスタントを起動します (図84の  / 8.4.10章を参照)。
Androidスマートフォンの場合、この機能を初めて使用するときは、電話側のプロンプトボックス (図24) に注意して、音声アプリを選択し、[常時]を選択する必要があります。iPhoneの場合、セットアップは必要ありません。電話はすぐにSiriを実行します。



図24

3. AM / FMラジオ

3.1. ラジオアプリの操作方法：



図25

AF AF:代替周波数とは、聞いているラジオ局の信号が悪くなると、同じラジオ局の信号の良い周波数に自動的に切り替わることを意味します。

をタッチすると、ノンストップシークチューニングが実行されます。

を1回タッチして、ステーションを前方または後方に検索します。

を押し続けて離すと、保存されているステーションが前後にスキップされます。

をタッチすると、検索されたすべてのステーションが表示されます。

LOC LOC: LOCスイッチ。LOCはlocalの略です。このオプションを有効にすると、ローカル周波数を特別に処理することになります。

TA TA: このオプションを有効にすると、TA (交通情報) がオンになります。

ST ST: ステレオチャンネル受信スイッチ。

PTY PTY (プログラムタイプ)

最大31の事前定義されたプログラムタイプ (たとえば、ヨーロッパ: PTY1ニュース、PTY6ドラマ、PTY11ロックミュージック) のこのコーディングにより、ユーザーはジャンルごとに同様のプログラミングを見つけることができます。現在のラジオ局をお気に入りリストに保存するには をタッチし、もう一度クリックするとお気に入りリストから削除されます。

をタッチすると、お気に入りのステーションがすべて表示されます。お気に入りのラジオ局リストで、 をタッチして、お気に入りのすべてのラジオ局を削除します。

をタッチして、現在の無線周波数に名前を付けます (図26を参照)。

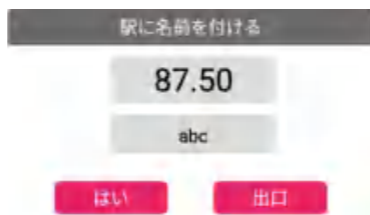


図26

FMステーションとAMステーションを切り替えるには、 をタッチします。

お知らせ:

18のプリセットFMラジオ局と12のプリセットAMラジオ局があります。最初はすべて最初の周波数番号で埋められます。[スキャン/検索]をクリックすると、新しく受信したラジオ局がこれらのデフォルトの周波数番号を置き換えます。

3.2. ラジオ設定

図27の をタッチして、ラジオアプリの設定に入ります



図27

①: クリックしてラジオアプリの設定を復元します。

②-③ ラジオ受信感度スイッチ。デフォルトのオプションは初期感度です。これは、毎日の使用に推奨される選択です。受信したラジオ局の数が予想より少ない場合、または受信したラジオ局の音質が良くない場合は、<手動>モードに切り替えることができます。感度の値が低すぎると、受信する品質の悪いステーションが多すぎる可能性があります。

④: ラジオエリアを選択します。地域によって無線周波数範囲とスキャンステップが異なる場合があります。間違った無線エリアを選択すると、無線局の受信が少なくなる可能性があります。以下のフォームに従って正しいものを選択してください:

領域	FMレンジ (MHz)	AMレンジ (kHz)	FMステップ (MHz)	AMステップ (kHz)
アメリカ/カナダ	87.5~108	530~1720	0.1	10
南アメリカ	87.5~107.9	530~1710	0.2	10
ヨーロッパ	87.5~108	522~1620	0.05	9
ロシア	87.5~108	522~1620	0.03	9
日本	76~99	522~1629	0.1	9

注意: このデバイスを工場出荷時の設定に復元すると、<無線エリア>もデフォルトのオプションに戻ります。お住まいの地域がデフォルトの地域オプションと異なる場合は、手動で選択することを忘れないでください。そうしないと、正しく機能しない可能性があります。

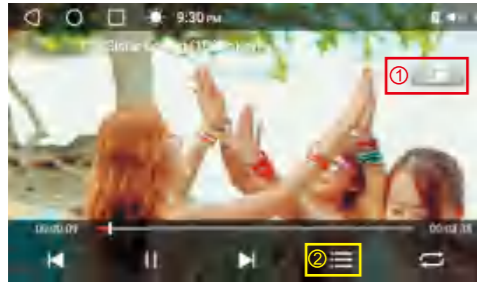
⑤: **RDS** RDSスイッチ。<RDS>は、Radio Data Systemの略語です。米国では、RBDSとも呼ばれます。このオプションを有効にすると、TA (交通情報) およびTP (交通プログラム) 機能がオンになります。

注意:

- RDS付きのラジオチューナーにはTMC機能が含まれていないため、ユーザーはインストールされているオンラインのGoogleマップを介して実際の交通情報を取得できます。
- A6には、地域のラジオ局がRDS信号を送信していることを条件にRDS (Radio Data System) 機能が搭載されています。RDS信号エリアがない場合、FM / AMは自動的に使用可能になります。ユニットは、現在の再生周波数で表示されるRDS Rt (ラジオテキスト) 機能をサポートしています。

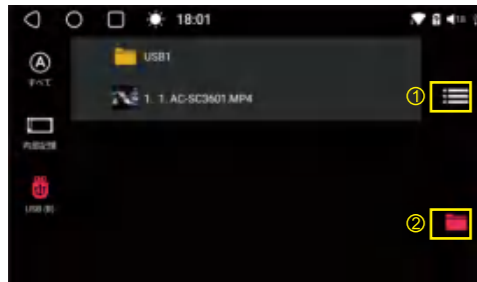
4. ビデオプレーヤー

4.1. 各ボタン/アイコンはどのように機能しますか？



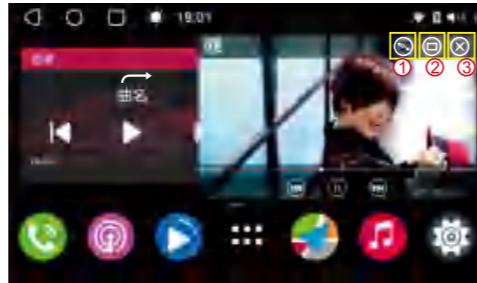
[図 28]

ファイルを前後にスキップするには **◀ ▶** をタッチし、再生または一時停止するには **⏸** を押します。
☰ をクリックして、外部USBフラッシュドライブまたは内蔵ストレージから利用可能なビデオファイルを表示します。



[図 29]

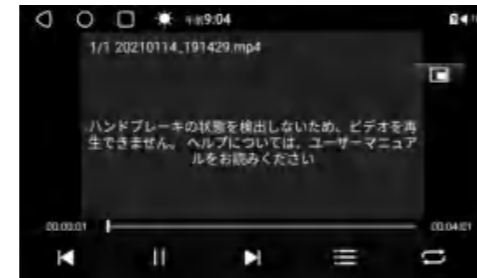
リスト内のビデオファイルのみを表示するには、**☰** をクリックします。
☑ をクリックして、ビデオファイルフォルダーを表示します。
☑ をタッチして、<1つリピート>、<すべてリピート>、<ランダムプレイ>を切り替えます。
☑ をクリックして、ビデオウィンドウを小さくし、システムインターフェイス上でフロートさせます。



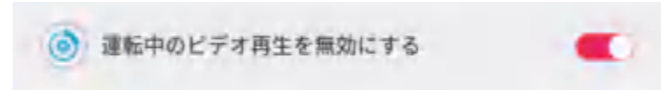
[図 30]

- ☑ **☑** をクリックして、現在のウィンドウを拡大または縮小します。
- ☑ **☑** をクリックして、ビデオを全画面で表示します。
- ☑ **☑** をクリックして、ビデオ再生ウィンドウを閉じます。

4.2. <車が動いている間はビデオ再生を無効にする>に関する詳細情報



[図 31]



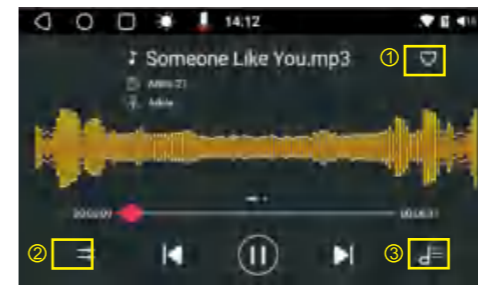
[図 32]

パス: システム設定>一般>車が動いている間はビデオ再生を無効にする

安全のため、ユーザーは車両の運転中はビデオを見ることができません。ATOTO A6の背面には、車両のハンドブレーキの状態を検出するための<パーキングブレーキ>というラベルの付いた特定のケーブルがあります(該当する場合)。正しく接続され、**☑**のオプションが有効になっている場合、車両が動いている間、ビデオ再生画面に通知(図31)が表示され、車両が駐車されてハンドブレーキがかけられると通知が消えます。

5. 音楽プレーヤー

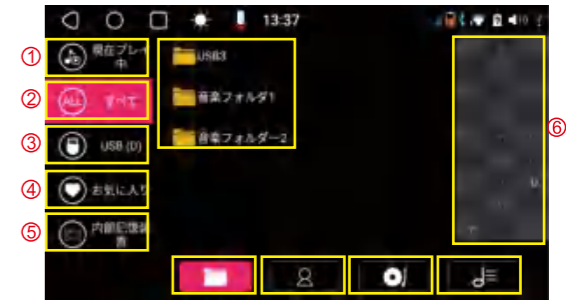
5.1. 音楽アプリの各ボタン/アイコンの仕組み



[図 33]







- ① **♥** をタッチして現在の曲をお気に入りに保存し、もう一度クリックしてお気に入りリストから削除します。
- ② **🔄** をタッチして、<繰り返し1>、<すべて繰り返し>、<ランダムプレイ>の間を移動します。
- ③ **🎵** をクリックすると、外部USBフラッシュドライブまたは内部ストレージから利用可能な音楽ファイルが表示されます。

5.2. メディアソースメニューの詳細



[図 34]

- ① **🔄** をクリックすると、現在の再生画面に戻ります。
- ② **🎵** をクリックして、外部ストレージと内部ストレージを含むすべての音楽ファイルを表示します。
- ③ **🎵** をクリックして、外部ストレージの音楽ファイルを表示します。

- ④  をクリックして、お気に入りの音楽ファイルを表示します。
- ⑤  をクリックして、システムの内部ストレージにある音楽ファイルを表示します。
- ⑥ 図34の領域isは、最初の文字を使用して音楽ファイルをすばやく検索するために使用されます。
- ⑦  をクリックして、フォルダ名でソートされた音楽ファイルを表示します。
- ⑧  をクリックして、歌手でソートされた音楽ファイルを表示します。
- ⑨  をクリックして、アルバム別にソートされた音楽ファイルを表示します。
- ⑩  をクリックすると、曲名でソートされた音楽ファイルが表示されます。

注意:

音楽プレーヤーアプリはメモリー機能があり、前回残ったところから再生できます。外部ストレージ内のすべての最新の音楽ファイルをプレイリストに追加するために、ミュージックアプリは、外部ストレージをマウントした後、毎回自動的にデバイスをスキャンします。

6. GPSマップとナビゲーション (GPSアンテナ/ GPSマップのインストール/オフラインマップ);

6.1. GPSアンテナポートは、選択したダブルデンモデルでのみ使用できます。このポートのない他のモデルは、内蔵アンテナが統合されていることを意味します。

6.2. A6の内部にはGPS測位チップがあり、背面にはGPSアンテナポートがあります (GPSというラベルが付いています)。ユーザーは、プリインストールされているGoogleマップアプリを実行してオンラインナビゲーションを行うことができます。

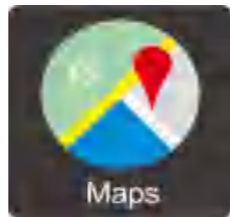
A6の電源を入れる前に、GPSアンテナを接続する必要があります。

A6の電源を入れた後にアンテナを接続すると、アンテナが正常に動作せず、GPS信号を受信できなくなります。



[図 34.1]

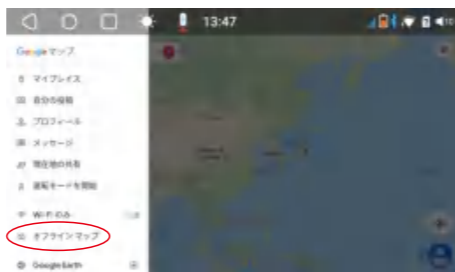
6.3. GoogleマップアプリはA6にプリインストールされていますが、正常に機能するにはネットワークへの接続が必要です。



[図 34.2]

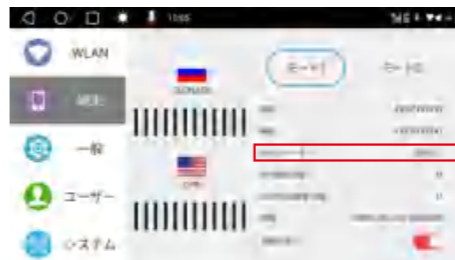
ネットワーク接続とインターネットアクセスの詳細については、8.1 / 8.2章を参照してください。

Googleマップアプリの設定にはオプションがあり (図35を参照)、ユーザーはオフラインナビゲーション用の地図データをダウンロードできます。ただし、一部の地域/国ではご利用いただけません。



[図 35]

6.4. 地図ソフトウェアがGPS信号を示さない場合はどうすればよいですかシステム設定からGPS信号の受信を確認します (図36) :



[図 36]

信号が表示されない場合は、GPSアンテナが正しく接続されているかどうか、および6.2で説明されている状況が発生していないかどうかを確認してください。または、GPSアンテナの交換について販売店にお問い合わせください。システムでGPS信号の受信状態が良い場合は、別のGPSマップアプリに変更するか、A6システムを復元して問題を修正してください。

6.5. 代替のGPSマップとナビゲーションアプリ

- (1). TomTom GPS Navigation
 - (2). iGO Navigation
 - (3). Sygic GPS Navigation & Maps
 - (4). HERE WeGo – City Navigation
 - (5). Waze – GPS, Maps, Traffic Alerts & Live Navigation
- Google Playストアから他のGPSナビゲーションマップを見つけることができます。一部は将来的にA6と互換性がなくなる可能性があります、一部の国ではオフラインマップデータのダウンロードが提供されない可能性があります。

6.6. 「ナビゲーション自動スタート」機能について

[図 37]

ユーザーが応答として1つのアプリを指定するための、ホームメニュー (アプローチ37を参照) にショートカットアイコンがあります。特定のアプリを指定し、システム設定の<オートスタートスイッチ>オプション (②水80参照) を有効にすると、システムの電源を入れるたびにこのアプリが自動的にポップアップします。

7.電話リンク-AppleCarPlay、Android Auto、EasyConnection (CarbitLink)

7.1 Apple CarPlay & Android Auto接続について

7.1.1 Apple CarPlayとAndroid Autoとは？

Apple CarPlayとAndroid Autoは、車載エンターテインメントシステム(例:ATOTO A6 Androidカーステレオ)を通じて、携帯電話の特定の機能にアクセスするためのカーアシスト機能です。これを使えば、音声コマンドや車内のボタン操作だけで、ナビゲーションや音楽リスニング、メッセージのチェックなど、さまざまなことができますようになります。

携帯電話をカーエンターテインメントシステムに接続することで、運転中に携帯電話に目移りすることが少なくなり、利便性と安全性の両方が向上します。また、カーステレオからお気に入りのナビゲーション・アプリにアクセスしたり、プレイリストを聴いたり、ハンズフリーで電話をかけたりすることも可能です。普段は、それぞれCP、AAと略されることもあります。

7.1.2 ATOTO A6バージョンはどのように動作しますか？

内蔵の通信用ICチップにより、Androidカーステレオとスマートフォン間の情報交換を連携させます。また、A6バージョンには専用のCarLinkアプリでCPAA機能で対応したコンテンツを扱い、A6の画面上に表示します。

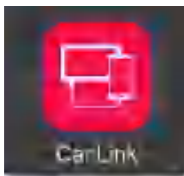


図 38

7.1.3 有線 CarPlayとAndroid Auto 接続

7.1.3.1 互換性

Apple CarPlayはiOSの最新バージョンを搭載したiPhone 6およびそれ以降のモデルに対応し、Android AutoはAndroid携帯のAndroid 6.0およびそれ以降のモデルに対応しています。Android Autoは、すべてのデバイスで利用できるわけではありません。カーステレオでAndroid Auto機能を利用するには、Android携帯にAndroid Autoアプリをインストールする必要があります。

7.1.3.2 有線 CarPlay

ステップ1. 背面からのUSBインターフェースから、指定の<PhoneLink>ポートにiPhoneを接続してください。

ステップ2. A6 AndroidカーステレオでCarLinkアプリを起動してください(図38を参照)。携帯電話の画面からポップアップ画面(許可を求める画面、図39参照)が表示されるので、<Allow>をクリックしてください。

ステップ3. CarLinkアプリがiPhoneとA6の間の接続を確立し(図40を参照)、A6の画面にCarPlay機能が表示され(図41)、iPhoneの画面にはCarPlayアイコンが表示されています。



図 39



図 40



図 41

7.1.3.3 有線 Android Auto:

ステップ1. A6でAndroid Auto機能を使用するには、まずAndroidスマホにAndroid Autoアプリをインストールする必要があります。Google Playストアで<Android Auto>を検索してください。お使いのスマホにこのアプリがプリインストールされていない場合、インストールしてください。Google Playストアからこのアプリをインストールできない場合、Android Autoがお使いの携帯電話と互換性がない、またはお住まいの国では利用できないことを示します。

ステップ2. 背面からのUSBインターフェースに<PhoneLink>ポートに携帯電話を接続してください。

ステップ3. A6でCarLinkアプリを実行します(図38を参照)。初回接続時、携帯電話の画面にいくつかのポップアップ画面(図42と図43参照)が表示されることがありますが、<許可>または<はい>をクリックして進み、携帯電話に表示されたすべての要件を完了してください。そうしないと、Android Autoは実行できず、黒い画面が表示されます。

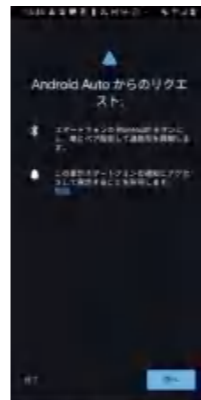


図 42



図 43



図 43-1

ステップ4. CarLinkアプリでAndroid携帯とA6間の接続を確立し(図40参照)、A6の画面にAndroid Auto機能が表示され(図44)、携帯の画面にはAndroid Autoのアイコンが表示されています。

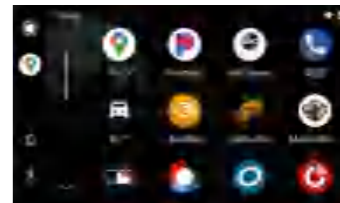


図 44

7.1.3.4 ご注意:

*ATOTO A6では、Android Auto / CarPlayの接続に、携帯電話に付属するメーカー製/純正のUSBケーブルを使用する必要があります。非メーカー製USBケーブルの場合、数分間再生した後に黒い画面が表示されたり、スマホの接続が不安定になるなど、接続に問題が発生しやすくなります。純正USBケーブルの場合も、USBインターフェースの接触が不安定で接続に失敗することがありますので、一度抜いて接続し直してみてください。延長用USBケーブルは、CPAA接続に対応していませんので、接続しないでください。

*上記の手順をすべて実行しても、CarLinkアプリがCarPlayまたはAndroid Autoのディスプレイに自動接続できない場合は、携帯電話とA6をそれぞれ再起動してからもう一度試してください。状況によっては、携帯電話の接続記録を消去し、接続を初期化する必要があります。

*A6の一部モデルでは、CarPlayのオーディオとローカルメディアアプリ(BTミュージック/ラジオ/ミュージック/AUX)のオーディオを相互に含むとみなしています。つまり、同時に音を出力できることを表しています。ラジオを聴きながら、あるいはUSBメモリーから音楽を再生しながら、CarPlayで地図を利用することができます(Android Autoは現時点ではこの機能に対応していません)。一般的に、CPとAAのナビゲーションアプリとメディアアプリは同時に実行することができます。

07 電話リンク - Apple CarPlay、Android Auto、EasyConnection (CarbitLink)

7.1.4ワイヤレスCarPlay&Android Auto接続

(ワイヤレスCarPlayとAndroid Autoは一部モデルで利用可能です。)

7.1.4.1互換性:

ワイヤレスCarPlayは、iPhone 5またはiOS 9.0およびそれ以降のモデルに対応しています。

ワイヤレスAndroid Autoは、次のAndroidバージョンと互換性があります:

Android 11.0 を搭載したすべてのスマートフォン。

Android 10.0 を搭載した Google または Samsung のスマートフォン。

Android 9.0 を搭載した Samsung Galaxy S8、Galaxy S8+、または Note 8。

ワイヤレスCarPlayとワイヤレスAndroid Autoに対応していない場合は、有線接続をご利用ください。

7.1.4.2ワイヤレス CarPlay 接続

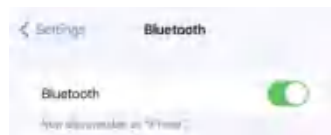
ステップ 1: iPhoneとA6ヘッドユニットのBluetoothとWi-Fiを有効にしてください。

ご注意:

iPhoneとA6が他のWi-FiホットスポットやBluetoothに接続されていないことを確認し、車が駐車状態(P)であることを確認してください。

Bluetooth接続に成功した後、スマホが自動的にWi-FiでA6に接続されますので、手動でスマホのWi-Fiリストから「A6」をタップする必要はございません。手動でWi-Fiリストから「A6」をタップすると、接続に失敗する場合があります。

BluetoothとWi-Fiを有効にします。(図45-46参照)

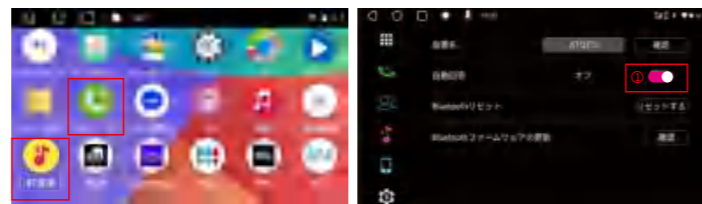


[図45]



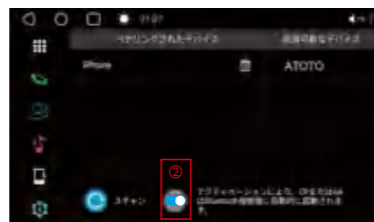
[図46]

「BT music」または「Bluetooth 1」をタップして、A6のBluetoothのページに入ったら、オプションの①②をONにして(図47-49参照)、iPhoneのBluetoothリストの中から「A6」を選んでペアリングしてください。



[図47]

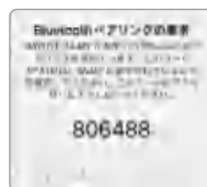
[図48]



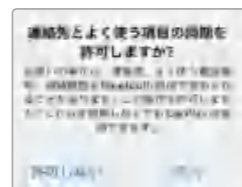
[図49]

ステップ2: iPhoneで次のプロンプトをすべて許可して、セットアップを完了します。

(図50-52参照)



[図50]



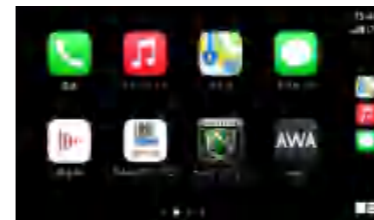
[図51]



[図52]

07 電話リンク - Apple CarPlay、Android Auto、EasyConnection (CarbitLink)

ステップ3: これで接続は完了です。A6は自動的にワイヤレスCarPlayモードに入ります。(図53参照)



[図53]

7.1.4.3ワイヤレス Android Auto 接続

使用する前に、以下の内容を確認してください。

お使いの携帯電話がワイヤレスAndroid Autoをサポートしている。(初めてスマホでワイヤレスAndroid Autoを使用する場合は、ワイヤレスAndroid Autoオプションまたはワイヤレスプロジェクションオプションがオンになっていることを確認してください。A6 PFで有線Android Autoを通して、携帯電話を使用することができます。)

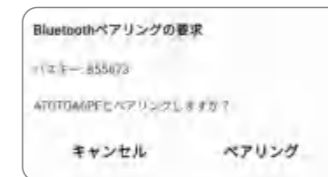
ステップ 1: AndroidフォンとA6ヘッドユニットのBluetoothとWi-Fiを有効にしてください。

ご注意:

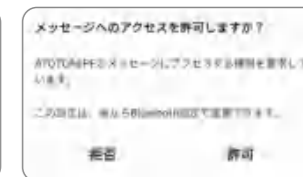
携帯とA6が他のWi-FiホットスポットやBluetoothに接続されていないことを確認し、車が駐車状態(P)であることを確認してください。

Bluetooth接続に成功した後、スマホが自動的にWi-FiでA6に接続されますので、手動でスマホのWi-Fiリストから「A6」をタップする必要はございません。手動でWi-Fiリストから「A6」をタップすると、接続に失敗する場合があります。

BluetoothとWi-Fiを有効にします。(図54-55参照)

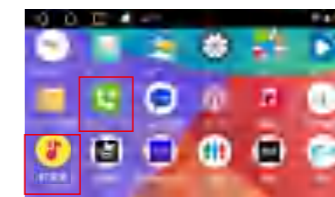


[図54]



[図55]

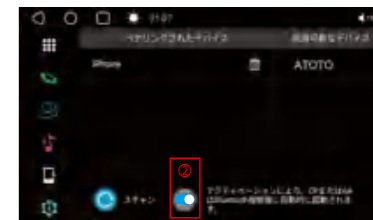
「BT music」または「Bluetooth 1」をタップして、A6のBluetoothのページに入ったら、オプションの①②をONにして(図56-58参照)、iPhoneのBluetoothリストの中から「A6」を選んでペアリングしてください。



[図56]

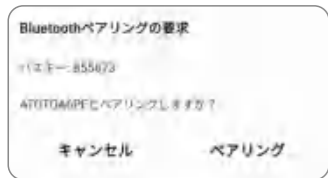


[図57]

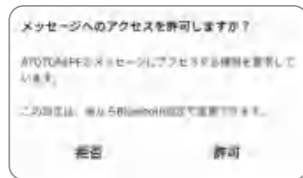


[図58]

ステップ2:電話で表示されるすべてのプロンプトを許可して、セットアップを完了します。(図 59-60参照)

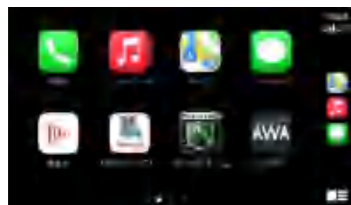


[図59]



[図60]

ステップ3:これで接続は完了です。A6は自動的にワイヤレス Android Auto モードに入ります。(図 61参照)



[図61]

7.1.4.4 注意:

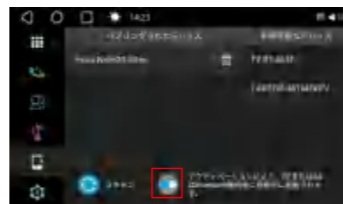
ヘッドユニットではCarPlay/Android Autoが起動しない場合は、スマホのBluetoothとWi-Fiの両方がA6に接続されているかどうかご確認ください。「CarLink」アプリをタップすると接続しやすくなります。(図62-63参照)
A6のBluetoothペアリング記録を削除し(図64参照)、携帯電話のBluetoothリストから「A6」も削除してから、再度上記の手順で接続を試みてください。



[図62]

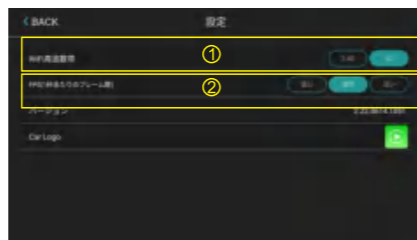


[図63]



[図64]

7.1.5 CarLink アプリの設定



[図65]

①.WiFi ネットワークシステム

デフォルトのオプションは5Gです。2.4G ネットワークと5G ネットワークを簡単に切り替えます。より高速で安定したWiFi 接続を実現します。

②.FPS(フレーム/秒)

携帯電話や国によって必要なWiFi 周波数が異なる場合があるため、高、標準、低から適切なFPSを選択して、システムがスムーズに動作するようにします。

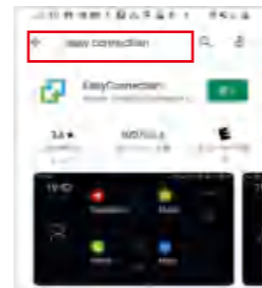
7.2 EasyConnection (CarbitLink)(電話スクリーンのミラーリングまたは Mirrorlinkとも呼ばれます)

7.2.1 EasyConnection (CarbitLink) はどのように機能しますか?

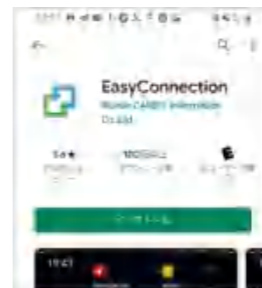
この機能により、有線USBまたはWiFiワイヤレス接続を介してA6のディスプレイ画面にスマートフォンの画面を表示できます。この機能を実行するために組み込まれたEasyConnection(CarbitLink)と呼ばれる特定のアプリ。携帯電話のゲーショアプリ(Googleマップ、Waze、Tomtomなど)を使用してオンラインナビゲーションを実行したり、携帯電話のビデオアプリ(YouTubeなど)をA6の画面に表示したりできます。一部のAndroidスマートフォンとGPSナビ iPhoneに対応しています。

7.2.2 Androidスマートフォン用EasyConnection(CarbitLink)の設定。

7.2.2.1 USB接続によるEasyConnection(CarbitLink)のセットアップ
ステップ1.Google PlayストアからEasyConnection(CarbitLink)アプリを見つけ、Androidフォンにインストールする



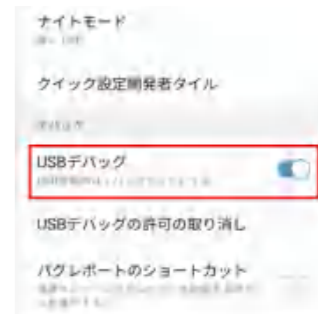
[図66]



[図67]

それでもAndroidスマートフォンにインストールできない場合は、ATOTOカスタマーサポート (support@myatoto.com) にダウンロードリンクをリクエストしてください。

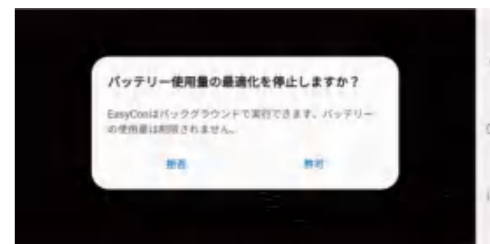
ステップ2.電話システムの開発者向けオプションからUSBデバッグを有効にする



[図68]

Androidスマートフォンの開発者向けオプションを見つける方法がわからない場合は、<Samsung S9開発者向けオプションなどのキーワードを使用してGoogleで検索してください。一部の電話では、この手順は必要ありません。

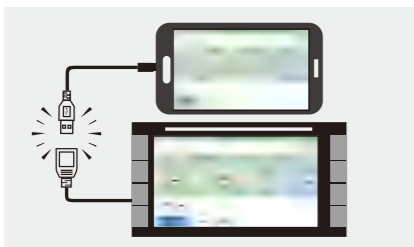
ステップ3.電話をA6の指定されたUSB ケーブルに接続し、電話のすべてのポップアップではいをクリックすると、A6でEasyConnection (CarbitLink)アプリを実行できます。



[図69]

Androidスマートフォンの最新の操作手順は、将来変更される可能性があります。最新情報については、<https://www.myatoto.com>にアクセスしてください。

7.2.2.2 WiFi接続によるEasyConnection(CarbitLink)のセットアップ
ステップ3.(電話の画面がA6にキャストされる)で、ATOTO A6が電話のWi-Fiホットスポットに接続されている場合、またはA6と電話の両方がサードパーティのWi-Fiホットスポット(ポータブルWiFiルーターデバイスなど)に接続されている場合は、次のことができます。USBケーブルを取り外して、ミラーリングキャストをワイヤレスで実行します。



[図70]

注意:

- 現在、EasyConnection(CarbitLink)アプリを使用するには、電話OSがAndroid 4.4以上である必要があります。
- 接続には指定のUSBインターフェースを使用してください。Bluetoothは、電話の音声同期できるように接続するためにも必要です。
- ATOTO A6は、EasyConnection(CarbitLink)機能を使用するために、アフターマ 電話に付属の工場/オリジナルのUSBケーブルを使用する必要があります。ケット製のUSBケーブルは、不安定な電話接続などの接続の問題を簡単に引き起こしたり、ディスプレイのミラーリングが断続的に中断されたりすることがあります。
- WiFiホットスポットを介して携帯電話からATOTO A6にミラーリングする場合、インターネット接続で使用される追加のデータはありません。スマートフォンで実行されているものだけがモバイルデータを消費できます。

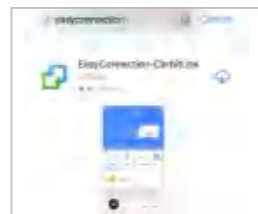
7.2.2.3. USB EasyConnection(CarbitLink)接続を介したUSBテザリングネットワークについては、8.1.1章を参照してください。

7.2.3 iPhone向けEasyConnection(CarbitLink)セットアップ

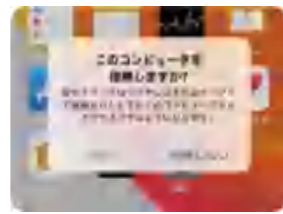
7.2.3.1 USB接続

ステップ1: iPhone App StoreからEasyConnection-CarbitLinkアプリ(図71を参照)を検索し、iPhoneにインストールします。iPhoneにポップアップする権限またはリクエストは、初回接続時に許可する必要があります。注: ATOTO A6 / S8 (Gen1)とは異なり、A6では、iPhoneユーザーが特定のアプリケーションをインストールする必要があります。

ステップ2: 元のiPhone USBケーブルを使用してiPhoneをA6の指定されたUSBインターフェイスに接続し、[信頼]をクリックしてiPhone側からポップアップし(図72を参照)、A6でEasyConnection(CarbitLink)アプリを実行します。

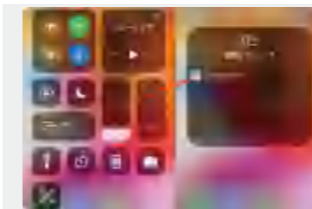


[図71]



[図72]

7.2.3.2 WiFi接続. 第7.2.3.1章の手順が完了したら、電話の個人用ホットスポットを開き、A6をこのWiFiホットスポットに接続します。次に、iPhoneの画面ミラーリングを開いてこのデバイスを見つけ(図73を参照)、A6でEasyConnection(CarbitLink)をワイヤレスで使用できるようになります。



[図73]

iOSの継続的なアップグレードにより、iPhoneの最新の操作手順が変更される場合があります。詳細については、<https://www.myatoto.com>にアクセスしてください。

7.2.3.3 USB EasyConnection(CarbitLink) 接続を介したUSBテザリングネットワークについては、8.1.1章を参照してください。

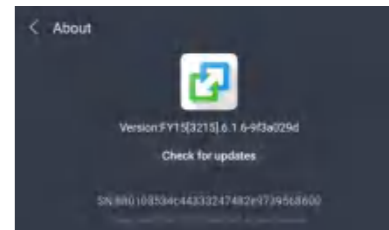
7.2.4 EasyConnection (CarbitLink) アプリの継続的なソフトウェア更新ほとんどの電話ブランドは、現在の電話所有者向けに新しいシステムファームウェアをリリースする可能性があります、新しいバージョンのシステムファームウェアはEasyConnection(CarbitLink) アプリが正しく動作しない原因となる場合があります。スマートフォンの更新後に接続の問題が発生した場合は、以下の手順に従ってください:

7.2.4.1 Google Playストアを使用してスマートフォンのEasyConnection (CarbitLink) アプリを更新します



[図74]

7.2.4.2<アップデートのチェックオプション>(図75)をクリックして、A6用EasyConnection(CarbitLink)の新しいバージョンが利用可能かどうかを確認します。これを行う前に、A6がインターネットに接続されていることを確認する必要があります。EasyConnection(CarbitLink) 機能の使用に引き続き問題がある場合ATOTOカスタマーサポート(support@myatoto.com)に連絡して支援を求めてください。



[図75]

7.3 デフォルトのUSB接続として選択します。



[図76]

パス: [システム]> [デバイス]> [デフォルトのUSB接続として選択] EasyConnection(CarbitLink)またはCarLinkを選択すると、USBケーブルを介して電話をA6に接続すると、選択したアプリが自動的に起動して実行されます。
注意: A6にはEasyConnection(CarbitLink)USB接続に基づくテザリング、EasyConnection(CarbitLink)を介して電話機をA6に接続すると、A6は電話機機能があるたのデータをインターネットアクセスに使用できます。

8. システム設定

8.1 ネットワーク設定

8.1.1 ATOTO A6はどのようにしてインターネットにアクセスできますか？

(1)ポータブルルーターまたはユーザーのスマートフォンが提供するWiFiホットスポットに接続します。

(2)スマートフォンが提供するBluetoothテザリングホットスポットに接続します(第8.2.2章を参照)。

(3)従来のUSB 3G/4G Dongleはサポートされていません。

(4)USBテザリング。電話機をUSB経由でA6に接続し、EasyConnection (CarbitLink) 機能を有効にした後、バックグラウンドで実行させることができます。次に、USBテザリングネットワーク機能を使用できます。このオプションを使用すると、USB接続を介してA6で電話のデータを使用できます。USBケーブルを介したEasyConnection (CarbitLink) への接続の詳細については、第7.2章を参照してください。

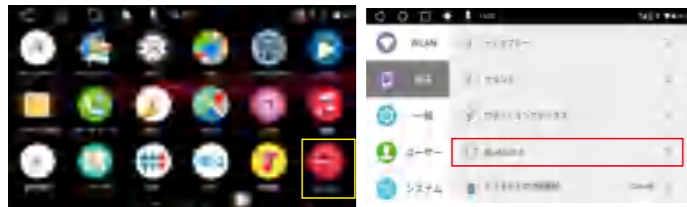
8.1.2 WiFiホットスポットに接続する方法は？

操作手順は、スマートフォンやタブレットをWiFiホットスポットに接続するのと同じです。ATOTO A6は、2.4GHZと5GHZの両方のWiFiホットスポットを検索して表示できるようになります。

(※)内蔵LTEモデム経由でインターネットに接続します

8.1.2.1 このオプションは、選択したATOTO A6 モデルでのみ使用できます。すべてのモデルがこのオプションを備えているわけではありません。

8.2 Bluetooth 2について



[図77]



[図78]

8.2.1 Bluetooth 2で何ができますか？

Bluetooth 1 (Bluetoothハンズフリーとメディアストリーミングに使用)とは異なり、Bluetooth 2はデータ転送とBLE接続に使用されます。

(1).Bluetooth OBD診断デバイス(第14.4章を参照)、Bluetoothキーボード、Bluetoothマウス、Bluetoothゲームパッドなど、さまざまなサードパーティのBluetoothデバイスに接続します。一部の特殊なタイプのBluetoothデバイスはサポートされていないか、互換性がない場合があります。

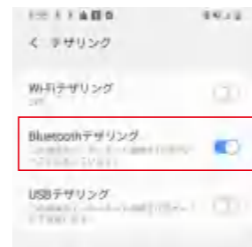
(2).Bluetoothテザリング接続

8.2.2 Bluetoothテザリングオプションを介して携帯電話のデータに接続する操作手順。

Androidスマートフォンの場合:

ステップ1.スマートフォンがWiFiホットスポットに接続されていないこと、およびATOTO A6のWiFiオプションも無効になっていることを確認します。

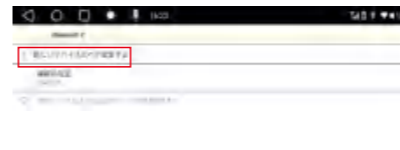
ステップ2.電話側からBluetoothとBluetoothテザリングを有効にし(図79を参照。通常は<モバイルホットスポットとテザリングオプション>にあります)電話のデータオプションを有効にします。



[図79]

ステップ3. A6でBluetooth2を見つけ、[<新しいデバイスのペアリング>]をクリックして、[使用可能なデバイス]リストで電話デバイスを見つけます。(図80を参照)

スマートフォンとBluetooth2をペアリングしてBluetooth接続を構築します(図81を参照)。



[図80]



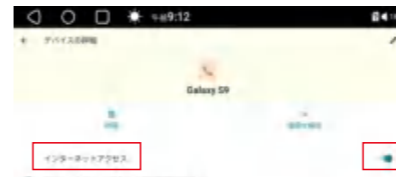
[図81]

ステップ4.電話のBluetoothデバイスが<現在接続されている>リストに表示されます。これは、電話のBluetoothがBluetooth2に接続されていることを意味します。(図82)



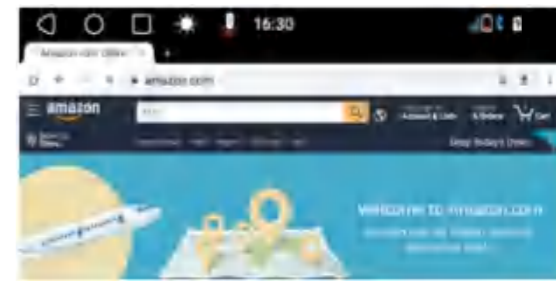
[図82]

ステップ5.リストで携帯電話のBluetoothの名前をクリックし、Bluetooth設定を入力して、<インターネットアクセス>オプションを有効にします。(ダウンロード83を参照)



[図83]

ステップ6.A6でChromeブラウザを開き、Webサイトにアクセスして、Bluetoothテザリングが正しく機能しているかどうかをテストします(図84を参照)。



[図84]

8.2.2 知らせ:

(1)電話機の<Bluetoothテザリング>オプションが有効になっていることを確認してください。有効になっていないと、手順3でBluetooth接続を構築できないか、手順5で<インターネットアクセス>オプションを有効にできない可能性があります。

(2) <接続済み>が数分間表示され続けると接続ステータスが消える場合がありますが、インターネットアクセスが利用可能である限り、Bluetoothテザリングは機能しています。

(3)一部のアプリは、Bluetoothテザリング接続を有効なインターネット接続と見なさず、ネットワークエラーを表示する場合があります。このような問題を修正するには、開発者に連絡してください。

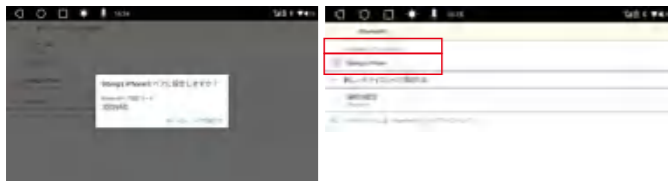
iPhoneやiPadなどのiOSデバイスの場合:

ステップ1.iPhoneでBluetooth、パーソナルホットスポット、およびデータオプションを有効にします。

ステップ2.A6でBluetooth2オプションを見つけ、[<新しいデバイスのペアリング>]をクリックして、[使用可能なデバイス]リストでiPhoneデバイスを見つけます。

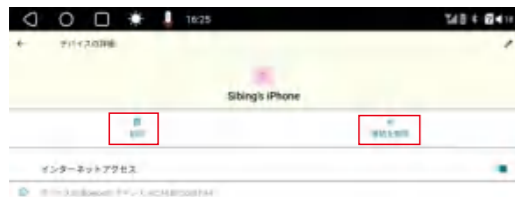
iPhoneとBluetooth2をペアリングしてBluetooth接続を構築します(図85を参照)。

電話機のBluetoothデバイスが<CURRENTLYCONNECTED>リストに表示されます。これは、電話機のBluetoothがBluetooth2に接続されていることを意味します。(図86を参照)。



[図85]

ステップ3.リストでiPhoneBluetoothの名前をクリックし、Bluetooth設定を入力して、<インターネットアクセス>オプションを有効にします。（ダウンロード87を参照）



[図86]

ノート：

8.2.2および8.2.3章に記載されているこれらの詳細な手順は、電話のファームウェアの更新により古くなっている可能性があります。電話のブランドが異なれば、操作手順も異なる場合があります。Bluetoothテザリング接続の問題が発生した場合は、電話の製造元に問い合わせてください。

8.2.4 携帯電話のBluetoothテザリングオプションが自動的にまたは予期せずオフになる場合があります。 WiFi接続とは異なり、Bluetoothテザリング接続は手動でのみ再接続できます。サードパーティの開発者は、Androidベースのデバイス間の再接続を支援し、ユーザーが毎回手動で接続するのを防ぐために、特別なアプリ（Bluetoothテザリングマネージャーなど。図65を参照）を提供する場合があります。ただし、ATOTOは、同様のアプリが今後も機能することを保証することはできません。



[図88]

8.3 内蔵イコライザーとオーディオ設定

8.3.1 A6 Liteバージョンのイコライザーセットアップ

8.3.1.1. EQ調整：手動およびプリセットイコライザーを使用できます。

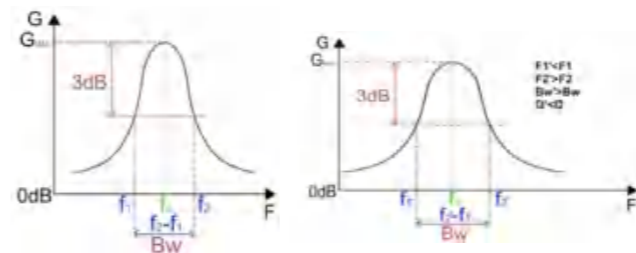
ユーザーをクリックして、8つのプリセットと1人のユーザーを含むプリセットEQ調整に入ります。スタンダード、ロック、ソフト、クラシック、ポップ、ホール、ジャズ、シネマ、ユーザーがあります。<ユーザー>を選択すると、手動モードになります。非ユーザーモードの手動調整は、<ユーザー>モードに保存されます。



[図89-1]

[図89-2]

A6には、2つの周波数帯域表示モードがあります。1つはグラフです。1つはスクロールバーです。図89-1と図89-2の「スイッチ」ボタンをタップして、それらを切り替えることができます。図89-1の領域1に指を移動するか、図89-2の領域2のスクロールバーをドラッグして、周波数帯域を調整できます。さらに、合計36の周波数帯があります。図89-2の領域2を左または右にスワイプして、それらすべてを表示および調整します。調整可能な周波数範囲全体は20HZ~20kHzです。各バンドスロープは、Q番号をタッチすることにより、Q係数で調整できます。



$Q = f_0 / (f_2 - f_1)$
Q係数が大きいほど、傾きが小さくなり、帯域調整が弱くなります。逆に、Q係数が小さいほど、傾きが大きくなり、帯域調整がより明確になります。

Lock をクリックしてラウドネスオプションを有効にします。このコントロールを使用すると、音楽の低周波数をブーストして、低音量でフルで豊かなサウンドを実現できます。

Default をクリックして<ユーザー>値を復元します。

8.3.1.2. 音場（別名リスニングポジション）



[図90]

5つの典型的なリスニングポジションがあります。運転席、副操縦席、フロントオール、リアオール、センターです。**Default**を移動するか、矢印<左><右><上><下>を使用して、お気に入りのリスニングポジションを見つけることができます。プリセット4リスニング位置から選択することもできます（図90を参照）。

8.3.1.3. 時間補正



[図91]

時間補正：ATOTO A6は、内蔵の時間補正機能により、リスナーに最も近いスピーカーへのオーディオ信号を遅延させることができます。これにより、これらのスピーカーの距離感が効果的に向上します。時間補正を使用すると、最適なステージングのために、リスナーを左右のスピーカー間の等距離に配置できます。各スピーカーの距離（0-272cm）または時間遅延（0.0-8ミリ秒）を調整できます。

画面表示の略語に関する注意事項（図91を参照）：

FL = フロント左スピーカー
FR = 右フロントスピーカー
RL = リア左スピーカー
RR = リア右スピーカー

Lock をクリックして、<時間修正>機能を無効にします。
Default をクリックしてデフォルト値に戻します。

リアスピーカーは運転席から離れているため、ドライバーやフロントリスナーにとって少し弱くなる可能性があります。ユーザーは右側の<リアスピーカー>ブースト>オプションを補正として調整できます

8.3.1.4. ステレオエンハンサー



[図92]

画面表示の略語に関する注記(図92を参照)：

FQ=周波数

TG=スルーゲイン

LPG=低低音ゲイン

HPG=ハイパスゲイン

MG=ミキシングゲイン

スクロールバーを上下にドラッグして各効果音を調整し、お気に入りのステレオ効果音を取得します。

☑ をクリックして、<ステレオエンハンサー>機能を無効/有効にします。

Default をタッチすると、デフォルト設定に戻ります。

8.3.1.5. バスブースト



[図93]

④ 画面表示の略語に関する注意事項(図93を参照)：

F=フロントスピーカー

R=リアスピーカー

② 拡張を実装できる周波数範囲を選択します。7つの範囲を切り替えます(OFF, ≤54, ≤68, ≤86, ≤108, ≤134, ≤172, ≤214)。

④ Sub をクリックして、サブウーファーのブースト設定に入ります。

⑤ Default をクリックして、デフォルト設定に戻します。

8.3.1.6. サブウーファーブースト



[図94]

選択した領域の色が青色になっていることを確認してください。これは、選択した領域が有効であることを意味します。灰色の場合、サブウーファーからの信号出力はありません。

ステップ1.図94の①線を左または右にドラッグして、必要な周波数の開始範囲を設定します。

ステップ2.図94の②の線を左または右にドラッグして、必要な周波数の終了範囲を設定します。選択した領域の色が青の場合、選択した領域は有効、または有効範囲内です。

ステップ3.図94の③線を上下にドラッグして、選択した周波数範囲の強調範囲を設定します。注意:ちをクリックして前のウィンドウに戻ります。

注意: ← をクリックして前のウィンドウに戻ります。

8.3.1.7. バスフィルター



[図95]

図74のローパスフィルターと組み合わせて、このページの2つのハイパスフィルターを使用すると、サブウーファーとフロントスピーカーの間、およびサブウーファーとリアスピーカーの間のクロスオーバーポイントをそれぞれ設定できます。さらに、フロントスピーカー用とリアスピーカー用の2つのローパスフィルターも利用できます。

画面表示の略語に関する注記(図95を参照)：

HPF=ハイパスフィルター

LPF=ローパスフィルター

F=フロントスピーカー

R=リアスピーカー

ポイントを回して、カットオフする周波数範囲を選択します。

赤い領域：カットオフされた周波数範囲

灰色の領域：通過する周波数範囲

Default をタップして、設定をデフォルトに戻します。

8.3.2. オーディオ設定に関連するその他のオプション



[図96]

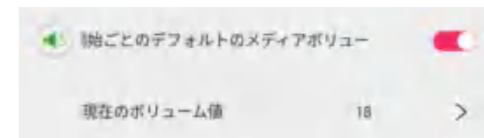
8.3.2.1. サウンドスイッチをタッチします。クリックしてこのオプションを無効または有効にします(図96の①を参照)。

8.3.2.2. ラウドネススイッチ。8.3.1.1章の<Loudness>セクションを参照してください。

8.3.2.3. アンプのターンオンスイッチ(図96の③を参照)。このオプションは、A6の背面に<アンプのターンオン>というラベルの付いたケーブルが接続されている場合に、車両のアンプをオンまたはオフにします(該当する場合)。

8.3.2.4. 速度補正ボリューム(図96の④を参照):オンまたはオフにできます。オンにすると、「低」「中」「高」の中から補正音量レベルを選択できます。この機能の理論は、カーラジオによって収集されたGPSデータを使用して車の速度を計算し、現在の速度と現在のオーディオボリュームに応じてカーラジオのシステムボリュームをインテリジェントに調整することです。収集したGPSデータは、環境(トンネル内など)の影響などにより、遅れたりはずれたりする場合があります。そのため、音量調整が滞り、不正確になる場合があります。この機能を使用したくない場合、オフにしてください。

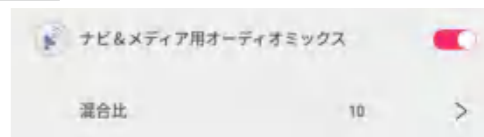
8.3.2.5. 開始ごとのデフォルトのメディアボリューム



[図97]

パス:システム設定>一般>開始ごとのデフォルトのメディアボリュームこのオプションを有効にすると、ATOTO A6の起動時にデフォルトのオーディオボリュームをカスタマイズできます。このオプションをオフにすると、前回設定された不快な大きな音が発生する場合があります。

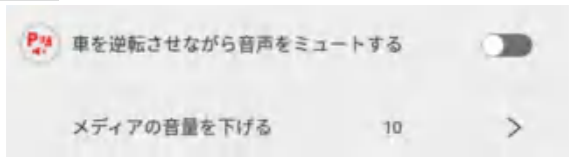
8.3.2.6. ナビ&メディア用オーディオミックス



[図98]

パス:システム設定>一般>ナビ&メディア用オーディオミックス
このオプションを有効にして、メディアとナビゲーションのプロンプトの音量比をカスタマイズします。
比率の値は0~20の範囲で設定できます。

8.3.2.7. 車を逆転させながら音声をミュートする



[図99]

パス:システム設定>一般>車を逆転させながら音声をミュートする
このオプションを有効にすると、車を後退させるときに、メディアの音量をミュートしたり、指定した値に下げたりできます。

8.4 一般設定 (オーディオ関連オプションを除く)



[図100]

- 8.4.1. 動いている間はビデオ再生を無効にします (図100の①を参照)。4.2章と11.1.1章を参照してください。
- 8.4.2. Auto Start Switch(See ② in 図100)。6.5章を参照してください。

- 8.4.3. OSD時間を表示します (図100の③を参照)。ビデオ再生画面にシステム時間を表示するには、このオプションを有効にします。
- 8.4.4. 背面カメラのミラー表示 (図100の④を参照)。このオプションを有効にすると、背面カメラの左右反転した画像が表示されます。左右反転表示のリアカメラに対応。
- 8.4.5. 反転後の正面図の表示 (図100の⑤を参照)。このオプションを有効にすると、リバースギアを終了すると、FCAMアプリによって提供されるビデオが自動的に表示されます。これには、ATOTO A6もフロントビューカメラに接続する必要があります。詳細については、11.2章を参照してください。

8.4.6. 背面カメラガイドラインスイッチ (図101の①を参照)



[図101]

このオプションを有効にすると、背面カメラ画像が表示されるときに画面にガイド線が追加されます。ディスプレイにガイドラインがない背面カメラに適用できます。ガイドライン設定の詳細については、10.1.4章を参照してください。

- 8.4.7. 静的参照線 (図101の②を参照)
有効にすると、動的ガイドラインが静的ガイドラインに変更されます。
注: このオプションは、特定のフォルクスワーゲンに適合する特定のA6 PFモデルでのみ機能します。
- 8.4.8. タッチジェスチャスイッチ (図101の③を参照)
タッチスクリーンジェスチャは、ユーザーがマルチタッチスクリーンで便利に操作できるようにするジェスチャのセットです。
このオプションを有効にすると、1.5章の機能を体験できます。この機能を使用しない場合は、無効にしてください。

開始ごとのデフォルトのメディアボリューム: 8.3.2.4章を参照
ナビ&メディア用オーディオミックス: 8.3.2.5章を参照
車を逆転させながら音声をミュートする: 8.3.2.6章を参照

8.4.9. パネル照明設定 (図102の①を参照)



[図102]



[図103]

- このオプションを使用して、A6パネルのボタンの照明色を設定します。
- (1). (図103の④を参照) を有効にして、プリセットされた色の間を徐々にシフトします。
- (2). を無効にして、照明の色をカスタマイズします。選択できる7つのプリセットカラー (図103の①を参照) とカラーパネル (図103の③を参照) があり、さまざまな要件に対応できます (プリセットカラーに戻るにはCをタッチします)
- 8.4.10. ステアリングホイールオーディオキーのセットアップ (図104の②を参照)



[図104]

- ステアリングホイールのオーディオコントロールキーのセットアッププロセス:
- ステップ1:** 車両のステアリングホイールのボタンを押し続け (図104を参照)、ペアリング (マッピング) を開始し、同時にメニューの目的のファンクションキー (図104の②を参照) がグレーになるまでタッチします。同じ操作に従って残りのキーのプログラムを完了します。
- ステップ2:** <保存して終了> (図104の③を参照) をタッチして、ステップ1で行った設定を保存し、メニューを終了します。
- <すべてクリア> (図104の④参照) をクリックして、保存した設定をすべて削除してから、セットアップをやり直してください。

注意:

(1)この機能を使用するには、工場出荷時のステアリングホイールのオーディオコントロールキー機能（抵抗アナログ信号入力のみに基づいてSWCの略称。図105を参照）が必要です。ただし、車両にデジタルCANBUSデータ信号があり、サードパーティサプライヤーからの該当するデジタル/抵抗コンバーターを見つけることができる場合でも、SWC機能は保持できます。

(2)SWC関連の配線接続の詳細については、パッケージの<パネル操作、ケーブル接続および設置>という名前の2番目のユーザーマニュアルを参照してください。



[図105]

8.4.11. Custom Auto Start APP (See ③ in 図102)

詳細については、6.6章を参照してください。

8.4.12. ステアリングホイールの位置 (図102の④を参照)

8.5 言語と入力 (図106の①を参照)



[図106]

システム言語またはキーボード入力オプションを変更できます。

21の言語が利用可能です：英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、日本語、ロシア語、アラビア語、ポーランド語、韓国語、オランダ語、タイ語、トルコ語、ウクライナ語、ヘブライ語、ギリシャ語、ハンガリー語、インドネシア語、ベトナム語、中国語。

注意:

上記の20言語に加えて、システム言語リストから選択できる他の言語は、システムインターフェイスの一部のテキストのみをカバーし、他の部分は英語でのみ表示されます。

8.6 システムリセット (図106の②を参照)

このオプションを使用して、システムを工場出荷時のデフォルトに復元できます。これにより、すべての個人データと設定が削除されます。

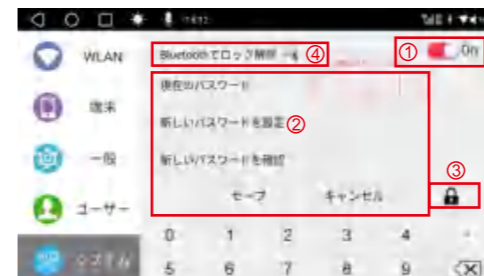
*この製品を返品する必要がある場合は、返品または交換をリクエストする前に、デバイスを工場出荷時のデフォルトにリセットすることをお勧めします。それはあなたのプライバシーを保護することです。

8.7 画面ロックとBluetoothロック解除設定



[図107]

パス: システム設定>システム>画面ロック



[図108]

off (図108の①を参照) をクリックして、画面ロックおよびBluetoothロック解除設定に入ります。

画面をロックおよびロック解除するには、2つの方法があります:

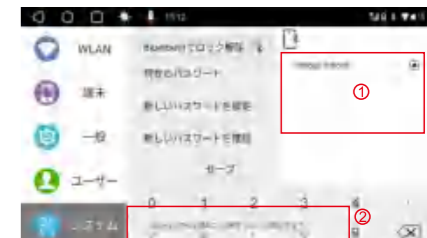
方法1: パスワードを設定し (図108の②を参照)、パスワードを入力して画面のロックを解除します (図108を参照)。初期パスワードは0123です。



[図109]

方法2: 電話のBluetoothを使用して画面のロックを解除します。詳細な手順は次のとおりです:

ステップ1. <Bluetoothでロック解除>をクリックし (図108の④を参照)、ペアリングされたすべての電話がリストに表示されます (図110の①を参照)。
ステップ2. リストから電話を選択して、画面ロック解除リストに追加します。画面プロンプト<XXXが画面ロック解除リストに追加されました>が表示されます (図110の②を参照)。このホワイトリストに追加された電話がA6のBluetooth 1に接続されると、1~2秒以内に画面のロックが解除されます。画面のロックを解除するために、このリストに2台以上の電話を追加できます。



[図110]

画面のロック解除リストから電話を削除するにはどうすればよいですか？画面ロック解除リストに追加された電話をもう一度クリックすると、画面プロンプト<XXXが画面ロック解除リストから削除されます>が表示されます。新しいパスワードを忘れた場合は、特定のキーを長押し（6～8秒）してシステムをリセットしてください（これによりユーザーデータが削除されます）。特定のキーは、工場のステアリングホイールオーディオコントロールの「次のトラック」です（該当する場合）。パネルに物理キーがあるA6モデルの場合、「次のトラック」キーはシステムリセットでも機能しますが、タッチボタン付きのA6モデルには適用されません。

8.8. 画面の明るさ調整

詳細については、第1.1章を参照してください。

8.9 TrackHU 機能

8.9.1 TrackHU機能とは？

TrackHUは、車の位置を特定する方法を簡素化するために設計されています。A6のTrackHU機能では、シンプルな地図上でリアルタイムに車両を追跡し、アラートやジオフェンスのカスタマイズ、分析、過去のデータ、速度、距離などを確認することができます。世界中のどこでも、いつでも車両を追跡することで、24時間のセキュリティを提供します。

A6でGPSとネットワークを有効にすると、ヘッドユニットのQRコードをスキャンしてTrackHU Managerのウェブページに入り、上記のすべての情報をすぐに見ることができますようになります。

ご注意:このGPSトラッキング機能は現在はベータ版であり、TrackHUとTrackHU Managerは継続的に更新されています。そのため、下記の案内は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。実際のカーステレオインターフェースとモバイルインターフェースを参照してください。



[図111-1]

8.9.2 A6でTrackHUにアクセスする方法は？

「設定>デバイス」から「デバイス」を4回連続してすばやくタップして、TrackHUにアクセスします。

8.9.3 A6をTrackHUの追跡対象デバイスとして追加する方法は？

ステップ1:A6をインターネットにアクセスします。(8.1 ネットワーク設定参照)。そして「設定>ユーザーとアカウント>位置情報」のパスに従って、A6の位置情報が有効になっていることを確認してください。

ステップ2:「設定>デバイス」に移動し、「デバイス」を4回連続してすばやくタップします。インターフェイスにプロンプトが表示され、TrackHU APP ロゴがアプリリストに表示されることが示されます。(図111-1参照)

注: TrackHU APP アイコンは、ユーザーのプライバシーを保護するためにデフォルトで非表示になっています。「デバイス」をもう一度すばやく4回タップすると、APP が非表示になります。

ステップ3: TrackHUアプリに入り、ボタン①をタップしてTrackHUを有効にします。左隅②にネットワークとGPSの状態が表示されます。③をタップして、ご意見くださいますようお願い致します。(図111-2参照)



[図111-2]

ステップ4: QRコード (図111-2参照) をスキャンして、携帯電話のTrackHU Managerのサイトに入ります。QRコードは5分以内に有効となり、<リフレッシュ>ボタンをタップするか、TrackHUを終了して再度入ることでQRコードをリフレッシュすることができます。

ステップ5: TrackHU ManagerのWebサイトでメールアドレスを登録し、ログインしてください。(図111-3参照)



[図111-3]

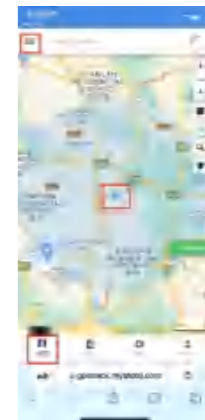
ステップ6: A6に名前を付けて、地図ボタン Map をタップし、☰にMichaelのA6のような名前を付けたデバイスを表示することができます。デバイスがオンライン状態になってから数秒後、デバイス名をタップすると、A6の位置や過去のルートなどの情報を確認することができます。(図111-4/5/6/7参照)



[図111-4]



[図111-5]



[図111-6]



[図111-7]

9. ギャラリーの再生と設定

ステップ1. お気に入りの写真を外部ストレージデバイスに入れ(図111の①を参照)、ファイルマネージャーアプリの<写真フォルダー>にコピーします(図111の②を参照)



[図111]

ステップ2. ドロップダウンメニューのオプション <リブート>を使用してシステムを再起動します(1.3章の図4を参照)。

この手順は、新しい写真を追加したり、現在のリストから写真を削除したりする場合に必要です。そうしないと、ギャラリー再生機能(スタンバイモード)が正しく機能しません。

ステップ3. ドロップダウンメニューの[ギャラリー](1.3章の図4を参照)をクリックして、ギャラリー再生機能(スタンバイモード)を開始します(ストック112を参照)。



[図112]

さらに、ギャラリー再生機能を開始するためのクイックアクセスボタンとして、ハンドルオーディオキーの1つを指定できます。
図104のアイコン は、ハンドルのオーディオキーにตอบสนองしてスタンバイモード(ギャラリー再生機能)を開始するためのものです。

10. 駐車支援入力と設定(背面カメラ入力)

10.1. 背面カメラのディスプレイ設定

10.1.1 カメラ表示設定

リアビューカメラのビデオ画面(図113)の任意の場所をタッチすると、リアビューカメラのビデオディスプレイ設定(図114)に入ります。



[図113]

[図114]

- 明るさを0~10の間で調整します
 - :表示色を0~10の範囲で調整
 - :ディスプレイのコントラストを0~10の範囲で調整します
- システム設定で背面カメラのガイドラインスイッチ(図101の①を参照)を有効にした場合、以下の手順でガイドラインを設定できる追加のオプション(ライン設定)が表示されます(図115を参照)。



[図115]



[図116]

幅: 2本の線の間の距離を調整するには、左から右にドラッグします。
カメラの高さ: 左から右にドラッグして、カメラのガイドライン全体の相対的な高さを調整します。
カメラの角度: 左から右にドラッグして、カメラに対するガイド線の角度を調整します。
ビュー角度: 左から右にドラッグして、カメラに対するガイドラインのビュー角度を調整します。
水平オフセット: 左から右にドラッグして、ガイドライン全体を画面上で水平方向に移動します。
安全な距離: 左から右にドラッグして、ガイドラインとカメラレンズの間の距離を増やします。
<スタイル1>と<スタイル2>を切り替えることにより、ガイドラインのスタイルを変更できます(図116を参照)。
リアビュー表示が左右反転している場合は、<リアカメラのミラー表示>を設定することで修正できます。8.4.4章を参照してください。

10 駐車支援入力と設定 (背面カメラ入力)

10.1.2. 背面図カメラ配線接続図

互換性のあるカメラのリストは次のとおりです。

(1) ATOTO AC-HD02LR 720P (アナログHD信号) リアビューカメラ。この製品モデルはLRV (Live Rear-View) 機能をサポートしており、車両が後進ギアになっていないときに、ユーザーが<RCAM>アプリを介してリアビュービデオを表示できるようにします。

(2) ATOTO AC-4486 / AC-0587N (CVBS) リアビューカメラ;

(3) 標準のRCAプラグ、CVBSビデオ信号出力、および専用の反転信号線が付属するアフターマーケットリアビューカメラ。

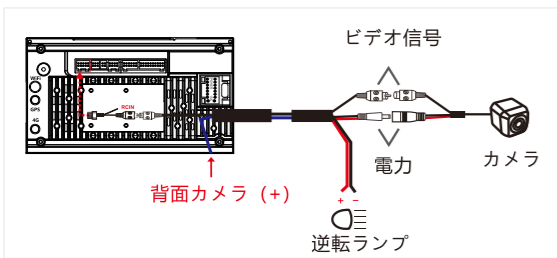
(4) 標準のRCAプラグ、CVBSビデオ信号出力、およびヘッドユニットに接続するための専用の反転信号線を提供できる車両の工場出荷時のリアビューカメラ。

10.1.3 リアカメラの配線接続の2つの方法

10.1.3.1 一般的/通常の配線方法: 車両を後進ギアに入れた場合にのみ、画面にリアカメラの画像が表示されます。この方法は、10.1.2の(2),(3),(4)に記載されているカメラに適用されます。

手順は次のとおりです。

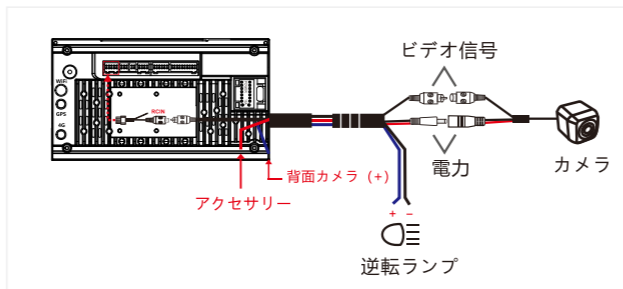
- (1) バックアップカメラの電源線をバックアップライトに接続します。
- (2) バックアップカメラのRCAケーブルをA6の背面にあるRCINポートに接続します。
- (3) バックアップカメラの信号線をA6の電源ハーネスの<リアカメラ+>線に接続します。詳細については、図117を参照してください。



[図117]

10.1.3.2 革新的/特別な配線方法: この方法は、10.1.2の(1)に記載されているカメラへの接続に適用できます。

この配線方法を適用すると、車両を後進ギアに入れたときに画面にリアカメラの画像が表示されます。さらに、車両が後進ギア (別名ライブリアビュー、LRV) になっていない場合でも、<RCAM>アプリを介してリアビューを表示することもできます。配線接続の詳細については、図118を参照してください。

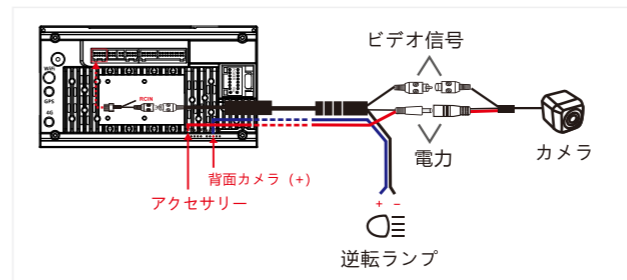


[図118]

LRV機能を一般的な/通常のリアカメラ (10.1.2の(2),(3),(4)で説明) で機能させる場合は、配線接続にいくつかの変更を加える必要があります。

- (1) カメラの電源コードの正極を、反転ライトの代わりにA6のACCワイヤーに接続します。カメラのアース線は、引き続き反転ライトに接続できます。
- (2) アフターマーケットのリアカメラの電源線は距離接続に十分な長さではないため、ユーザーは追加のリード線を追加する必要がある場合があります。
- (3) カメラの元の電源線がA6の<アクセサリ/イグニッション>線に再配線されているため、「リアカメラ+」(A6電源ハーネスの1つのピン)とバックアップライトの正の電源線の間延長線を追加します。詳細については、図119を参照してください。

11 AUX&前面カメラ入力

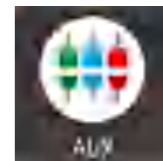


[図119]

10.1.4注:

- (1) A6に接続するためのリアビューカメラには、接続を介してA6に反転光のステータス通知する反転信号線が必要です。これがないと、A6はいつ切り替えるかわからず、車両が後進ギアになっている場合でもバックミラービデオディスプレイは表示されません。
- (2) 一部のファクトリーカメラのビデオ出力信号はCVBSタイプではないが、そのビデオ出力インターフェイスはRCAタイプではありません。この場合、インストールを完了するには、特定の配線コンバーターまたはビデオ信号コンバーターが必要です。
- (3) LRV機能の使用中にリアビューにすばやくアクセスするには、システム設定のショートカットとしてステアリングホイールの1つのキー (該当する場合) を設定できます (ステアリングホイールコントロール選択>キー設定> [設定]). これは、ストリーミングバックミラーとして機能し、運転の安全性を高める可能性があります。
- (4) リアビューカメラは別売りです。

11.AUX&前面カメラ入力



[図120]



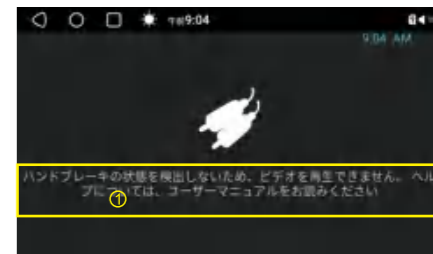
[図121]

11.1. ATOTO A6でAUX入力は何ができますか?

RCAジャックを使用して、オーディオまたはビデオ (またはその両方) 信号を出力できるデバイスに接続します。このオーディオまたはビデオ (またはその両方) をA6で再生するためのアプリケーションは、AUXアプリです (120を参照)。


AUXケーブル接続の詳細については、パッケージの<パネル操作、ケーブル接続および設置>という名前の別のユーザーマニュアルを参照してください。


11.1.1. AUXビデオ再生は、車両が動いていない場合、または<動いている間はビデオ再生を無効にする>オプションをキャンセルする必要がある場合にのみ機能します。4.2章と8.4.1章を参照してください。



[図122]

11.2. フロントカメラ入力 (FCAMアプリ) はA6で何ができますか？
A6のFCAMアプリ (図121を参照) を介して前方の周囲を見るために、車両の前部に設置されたカメラに接続します。
FCAMビデオ接続インターフェースの詳細については、パッケージ内の<パネル操作、ケーブル接続および設置>という名前の別のユーザーマニュアルを参照してください。

11.2.1 フロントビューディスプレイの画面の任意の場所をタッチして、ミラーディスプレイアイコン  をトリガーします。

正面図の表示が左右に反転している場合は、 アイコンをクリックして反転し、FCAMアプリを再実行できます。

11.2.2 さらに、FCAMアプリ機能を開始するためのクイックアクセスボタンとして、ハンドルオーディオキーの1つを指定できます。

図104のアイコン  は、FCAMアプリを開くためのものです。

12. システムファームウェアアップデート

ATOTO A6のリリース後、システムファームウェアを随時リリースして最適化および改善し、最高のパフォーマンスを確保します。

新しいシステムファームウェアの更新が利用可能になると、<https://www.myatoto.com> Webサイトの通知セクションに通知が表示され、詳細な更新手順が提供されます。

可能なアップグレードの電子メール通知を受け取るために、ユーザーはATOTOユーザーアカウントを登録することをお勧めします。

13. 高速ブートについて

13.1. 高速起動機能はどのように機能しますか？

車のエンジンをシャットダウンしてキーを外すと (他の一部の車では、トリガーするために運転席のドアを開く必要があります)、A6システムは実行中のすべてのプログラムを約5分で終了し、超低消費電力のスリープモードに入ります。したがって、車を始動すると、ACC電源信号を受信すると、システムは2秒以内に起動します。

システムの存続を維持するために必要な電流は10mA未満です。典型的なカーバッテリー容量 (40Ah-60Ah) の場合、超低消費電力状態では、カーバッテリーの消耗に理論的には約160-250日かかります。しかし、MCU制御プログラムが追加されているため、スリープ時間が168時間 (7日間) を超えると、A6自体が内部クロックによって電源がオフになります。そのため、7日間で、バッテリーの総容量の2.5%-4%のみを消費します。これは、ユーザーが運転せずに車をガレージに長期間駐車したままにしておくことを前提としています。毎日車を運転している場合、車のバッテリーはタイムリーに充電されるため、ユーザーが手でシャットダウンするまで、システムMCUチップの電源はオフになりません。車を7日以上駐車すると、次に車を始動したときに、システムが起動するまでに20~25秒かかります。このテクノロジーは過去に100,000人以上のユーザーによって検証されており (ATOTO A6およびF7シリーズ)、十分な信頼性があります。

13.2. 警告する

ファストブート機能が適切に機能することを保証するために、電源ハーネスの2つの重要なワイヤ<12v点火/ACC> & <12v一定電力/バッテリー>が正しく配線されている必要があります。配線が適切でないと、A6がスリープモードに入らない (画面は常にオン) か、休止状態のプロセスが中断されるため、完全に再起動するのに20~30秒かかります。

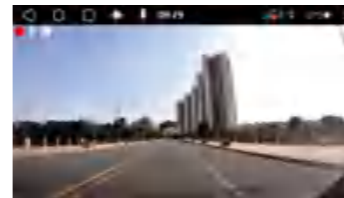
14. A6の機能の拡張

多数の入力、出力、スロット、さらに専用のBluetooth 2を備えたA6は、さまざまな外部デバイスに接続できます。A6に接続して機能を拡張するためのこれらのアクセサリは、A6のパッケージには含まれていません。それらはすべて個別に購入する必要があります。ATOTOによってカスタマイズされたものもあれば、ATOTOが提供していないものもあり、ユーザーが自分で入手する必要があります。

14.1. ATOTOのオンダッシュカメラ (HD DVR) に接続して、A6の大画面でビデオファイルを開覧する；



[図123-1]



[図123-2]

接続方法：USBインターフェース

ビデオファイルを参照してカメラをセットアップするには、追加のHD DVRアプリをA6にインストールする必要があります。通常、アプリはシステムファームウェアに含まれています。ラジオにこの特定のHD DVRアプリがない場合は、手動でインストールする必要があります。

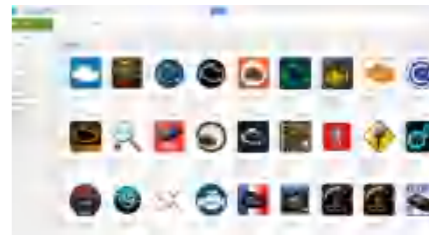
14.2. 通常のリアビューカメラ、または指定されたATOTO HDリアビューカメラ、またはフロントカメラへの接続。10章と11章を参照してください。

[図124-1]
(AC-4486)[図124-2]
(AC-0587N)[図124-3]
AC-HD02(LR)

接続方法：指定されたRCAビデオ入力

14.3. Bluetooth OBD車診断スキャナーへの接続

Torque OBDアプリがプリインストールされています (図125.2を参照)、Google Playストアから代替アプリをインストールすることもできます。 (図125.1を参照)



[図125-1]



[図125-2]

[図125-3]
ATOTO AC-4450

この機能を使用するには、車両のOBDプラグに接続してエンジンのコンピューター情報を読み取るBluetooth OBD車診断スキャナー（図125.3を参照）が必要です。

接続方法: *Bluetooth 2*

14.4. ATOTO AC-UTP1 USBタイヤ空気圧監視システムへの接続



【図126-1】



【図126-2】

ATOTO AC-UPT1 (&AC-UPT2) タイヤ空気圧監視システムは、異常なタイ

ヤ情報（空気圧、温度、どのタイヤ）をシステム画面（126.1を参照）に表示し、ドライバーができるだけ早く対策をとれるようにします。タイヤ情報を表示してTPMSセンサーをセットアップするには、追加のTPMSアプリ（126.1を参照）をA6にインストールする必要があります。通常、アプリはシステムファームウェアに含まれています。ラジオにこの特定のTPMSアプリがない場合は、手でインストールする必要があります。

接続方法: USBインターフェイス

14.5. (※)ヘッドレストモニターへの接続



【図127-1】



【図127-2】



AC-AHV68
USB to HDMI
video-out adapter

【図127-3】



AC-AHV48
USB to CVBS
RCA video-out adapter

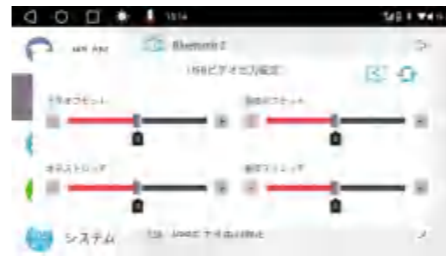
【図127-4】

14.5.1 A6の内蔵ビデオ出力機能により、ユーザーはA6をHDMIまたはCVBSRCAビデオ入力が付属するヘッドレストモニター（図127.2）に接続でき、A6に表示されるものはヘッドレストモニターで同期されます（図127.1）。

14.5.2 個別に注文するには、追加のATOTOブランドのUSB-HDMIビデオ出力アダプター（AC-AHV68、図127.3を参照）または追加のATOTO USB-CVBS RCAビデオ出力アダプター（AC-AHV48、図127.4を参照）が必要です。ヘッドレストモニターがCVBSRCAビデオ入力をサポートしている場合は、ATOTO AC-AHV48（USB-CVBS RCAビデオ出力アダプター）を別途注文してください。ヘッドレストモニターがHDMIビデオ入力をサポートしている場合は、ATOTO AC-AHV68（USB-HDMIビデオ出力アダプター）を別途注文してください。ヘッドレストモニターがCVBSRCAビデオ入力とHDMIビデオ入力の両方をサポートしている場合は、これら2つのアダプターモデルのいずれかを注文できます。

14.5.3 接続方法（USBインターフェイス）:

ATOTOブランドのビデオ出力アダプター（AC-AHV68またはAC-AHV48、別売り）を使用して、A6 USBインターフェイス（急速充電に使用されるUSBインターフェイスを除く）を介してモニターをA6に接続します。



【図128】

水平オフセット: モニターのディスプレイを水平に移動します水平ストレッチ: モニターのディスプレイを水平にストレッチします垂直オフセット: モニターのディスプレイを垂直に移動します垂直方向のストレッチ: モニターのディスプレイを垂直方向にストレッチします
☺ :クリックして設定を復元します。

14.5.4 USBビデオ出力設定

(パス:[システム設定]>[デバイス]>[USBビデオ出力設定])

14.6. 注目

上記はA6の一般的なオプションアクセサリです。機能を拡張するためにUSBまたはBluetooth 2を介してA6に接続することもできる、上記に記載されていないいくつかのアクセサリがある場合があります。もちろん、互換性の問題が原因でA6で動作しない可能性のあるUSBインターフェイス接続またはBluetooth接続に基づくデバイスもあります。A6に複数のアクセサリを接続する場合は、利用可能なインターフェイスの数と、サポートできる同時帯域幅に注意してください。

15.ヘルプを入手する方法

A6のインストールと日常的な使用中に質問がある場合、または問題が発生したときにヘルプが必要な場合は、次の方法でヘルプを入手できます。
(1). A6を提供したATOTO販売店またはATOTOオンライン販売者に連絡してください。
(2). support@myatoto.comにメールを送信します。ATOTOカスタマーサポートチームは48営業時間以内に返信し、ほとんどのメールは24営業時間以内に返信されます。
(3). ATOTOオンラインカスタマーサービスサポートシステム <https://www.myatoto.com> にアクセスして、最新のソフトウェアをダウンロードするか、他のA6ユーザーと話し合ってください

16. 付録 (製品仕様)

仕様書	
部	仕様
オペレーティング・システム	ATOTO AICE UI 11.0 (Android 10ベース)
SOCチップセット	CPU: UIS9863 Octa-Core 1.6GHz (ARM Cortex A55); GPU: PowerVR GE8322
3Dグラフィック	デュアルコアARM Mali G52 614.4MHZ OpenGL ES1.1/2.0/3.1/3.2 3Dグラフィックをサポート OpenCL 1.1/1.2をサポート DirectX 11 FL9_3をサポート Vulkan 1.0をサポート 最大750Mhz
記憶	内蔵RAM / ROM: 選択した特定のモデルに応じて、2GB+32GB, 3GB + 32GB, 4GB + 32GB, 4GB + 64GB、または6GB + 128GBになります。 *内部ストレージの一部がソフトウェアによって占有されているため、使用可能な内部ストレージは小さくなる場合があります。 実際のメモリ容量は、アプリケーションの更新、ユーザー操作、およびその他の関連要因により変更される場合があります 外部Micro-SDカードスロット: 使用不可
WiFiネットワーク	Wi-Fi: 802.11 b/g/n MAC / BB / RF Wi-Fiバンド: 2.4GHz, 5GHz Wi-Fiホットスポット2.0

部	仕様	
モニター	画面サイズ (インチ): 特定のモデルに応じて、7インチ、9インチ、または10.1インチ (対角) になります。 ディスプレイ解像度: 7インチモデルの場合はHD 1024 * 600、9インチおよび10.1インチモデルの場合は1280 * 720 ディスプレイシステム: IPSLCDディスプレイパネル 照明の明るさ: 600cd / m2	
カーラジオ	受信バンド	FM (65-108MHz); AM (522-1710KHz)
	RDSデコーダ	YES
	デジタルオーディオ出力	YES
	ステレオオーディオDAC	YES
Bluetooth	Bluetooth 1	Bluetoothバージョン: Bluetooth 5.0 プロトコル: HFP, HSP, A2DP, AVRCP, PBAP A2DPオーディオコーデック: SBC チャンネル出力: ステレオ、モノラル
	Bluetooth 2	Bluetoothバージョン: Bluetooth 4.1; BluetoothペアリングとBLE接続をサポート
DSP音響	EQバンド: 36バンド (フロント18バンド+リア18バンド)	
	周波数: 24/36/53/80/120/170/260/390/570/850/1.3K/1.9K/2.8K/4.1K/6.1K/9.0K/14K/20K (Hz)	
	ゲイン: -10/-9/-8/-7/-6/-5/-4/-3/-2/-1/0/1/2/3/4/5/6/7/8/9/10 (dB)	
	プリセットEQ: スタンダードジャズホールソフトクラシックシネマロックポップ	

部	仕様	
プリアンプ	電力出力	4 x 45w / 4 Ω max. 4 x 25w RMS / 4 Ω @ 14.4 V, 1 kHz, THD 10 %
	インピーダンス:	4-8Ω
	出力周波数帯域	20-22000Hz
メディアの再生	オーディオ	D / Aコンバーター: 24ビット オーディオデコード: WAV, MP3, MP2, FLAC, APE AAC, AMR-NB, AMR-WB, MIDI, Vorbis, AAC-plus v1, AAC-plus v2, WMA, ADPCM
	ビデオ	-H.263 / H.264 / DIVX4-6 / XVIDデコーダー: 1080p @ 30fps -MPEG-4デコーダー: 1080p @ 30fps -MPEG-2デコーダー: 1080p @ 30fps -VP8 / VP9デコーダー: 1080p @ 30fps -HEVC / H.265デコーダー: 1080p@30fps
GPS	GPS / QZSS / SBAS (WAAS / MSAS / EGNOS / GAGAN) をサポート	
	ポジション能力: -163 dBmのホットスタート感度 -148 dBmのコールドスタート感度 -151 dBmのウォームスタート感度	
	完全なA-GPS機能 (E911 / SUPL / EPO /ホットスタイル)	
	衛星チャンネル: 20チャンネル	
	位置決め精度: <10m	

部	仕様	
出力入力	USBデータインターフェース	2つのUSBインターフェース 電力出力: 5V、データ転送中は500~800mA
	オーディオ出力	4 x RCA出力 (2V /10kΩ) : <FL> / <RL> / <RL> / <RR>のラベル 1 x RCAサブウーファー出力 (1V /10kΩ) : <SUB>のラベルが付いています
	AUXオーディオ入力	2 xオーディオ入力 (左/右) (最大1V / 25kΩ) : <LIN> / <RIN>のラベル
	AUXビデオ入力	1 xビデオ入力 (1Vp-p /75Ω) : <VIN>としてラベル付け
	FCAMビデオ入力	1 xビデオ入力 (1Vp-p /75Ω) : <Front Camera In>のラベルが付いています
	背面カメラ入力	1 xビデオ入力 (1Vp-p /75Ω) : <RCIN>のラベルが付いています
一般的な	ビデオ出力	入手可能です。ただし、ヘッドレストモニターに接続するには、ATOTO USB to RCAビデオ出力アダプターAC-AHV48またはUSB to HDMIビデオ出力アダプターAC-AHV68が必要です。
	光出力	入手不可です。
	操作電圧: 12v DCカーバッテリー	評価される現在の消費: 15A 動作温度範囲: -20°C-60°C